

2024/1/27 開催 いけんひろば
～いけんぶらすをもっと多くの人に知ってもらいたい！！～
いけんのまとめ

目次

1班（小学生3名）	2
2班（小学生1名、中学生4名）	9
3班（中学生3名）	17
4班（高校生世代4名）	26
5班（高校生～社会人世代5名）	34
6班（高校生以上世代4名）	42
事後アンケートに記載された意見	49

1班 (小学生3名)

<チラシについて>

○こども_01_コピーA



○チラシの内容について

- このチラシを見ても気にせず、外に行き遊ぼうと思う。学校で配られると思うけれど、文字が多い。
- 見出しの部分、吹き出しの部分の色が薄い。
- 画面から離れたら、自分は視力が弱いから読めない。
- 吹き出しの中の文字は全然読めない。
- 「ぶらすメンバー大募集！」をもっと大きく書いたらいいと思う。
- 何が「大募集！」なのか分からない。
- キツネのポーズがよく分からない。
- 耳が大きい、人の話を聴く動物なら、キツネでなくて象でもいい。
- キツネのポーズはラジオ体操かと思った。
- キツネの手（前足）が耳に当たっているようにしてほしい。

○こども_02

こどもの意見をきいてくれてうれしい!

学校の楽しさを楽しくしたい!

だれにでも公平な社会がいい!

こどもだけで話せる場所がほしい!

みんなの意見は、国の取組にいかすよ!

みんなの声をしっかりとくろく！キウミー

\\ みんなの意見で、社会をぶらすに! //

こども若者★いけんぶらす

★ぶらすメンバー大募集!★

ぶらすメンバーになれる人 小学生～20代までのこども・若者のみなさん

どうろくについて こども家庭庁のホームページからどうろく・さんかできるよ!

こども家庭庁

くわしいあんないやどうろくはコチラ

<https://www.cta.go.jp/policy/ken-pas/>

○ 2つの案のうち、どちらの案のほうが良いと思えましたか？

- (全員) 「こども_01」の方がいい。
- 「こども_02」に出ている人は「誰なんだろう?」と思ってしまう。
- 「こども_02」に出ている人には、せめて「たろう」「じろう」「はなこ」などの名前を付けてほしい。

○チラシ「こども_01」のキャッチコピー（キャラクターについている吹き出し）について、A・B・Cのどれがいいと思いますか？

チラシ「こども_01」のキャッチコピーの案

コピーA	きいた意見は、国の取組にいかすよ！
コピーB	みんなの声を、国の取組にいかすよ！
コピーC	みんなの意見は、よりより社会づくりのために使われるよ！

- キャッチフレーズが一番短いのがいい。
- コピーBの「みんなの声」じゃなくて、コピーAの「きいた意見」の方がいい。「みんなの声」だったら、「えー！」などの声も入ってしまう。

○どうしたらチラシを見た人がぶらすメンバーになってくれると思いますか？

- ポスターの下にQRコードがあるけれど、スマホは親しか持っていない。こどもが持っているキッズ携帯だと写真も撮れない。でも、チラシを見た親が良いと思ったら登録してくれる。
- チラシの下の方に「登録はこちらから」と登録情報を記入する欄があって、チラシを学校に提出しているとかだったら楽だと思う。
- 学校で提出するものは、大体電話番号を書かないといけないから面倒くさい。はがきみたいになっていたら自分でポストに出せるのでいいと思う。
- （「保健室に貼ってあったら見る？」という質問に対して）保健室だったら毎回ケガしなきゃ見ない。

○チラシをともだちや知り合いに渡して、いけんぶらすを紹介したいと思いますか？

- （全員）動画の方がいい。
- チラシだと全部読むのが大変。

<チラシに載っているキツネのキャラクターについて>

キャラクターについて

・耳がいい動物・キツネをモチーフに、意見を「聴く」イメージで作りました！
・左をこども向け、右を若者向けのポスター・チラシや動画で使いたいです。

【キャラクターを決めた方法】

・去年12月に、キャラクターについてぶらさメンバー（小学生～20代まで17名）から意見を聴きました。
・雰囲気の違い3種類のキャラクターを見てもらい、それぞれの好きなど、好きではない・変えた方がよいところを聴きました。

・キツネがモチーフのキャラクターがよいという意見が多かったので、そのキャラクターをもとに、ほかのキャラクターの良いところを取り入れて、つぎの点を直しました。

・おなかのマークを「こども若者★いけんぶらす」にある「★」にする
(もともとは両方とも「+」マーク)
・笑顔など、いろいろな表情のパターンをつくる



- 名前は「キツミ」「キツコ」がいいかもしれない。
- 普通のキャラクターじゃなくて、太っていると筋肉質とかだったらもう少し見たくなると思う。
- キクミーのおなかの星になっているところは、白色じゃなくて黄色がいいと思う。

<動画について>

【短い動画】

○動画の内容について

- 「中学生 男性」の絵の指が長すぎる。あと、何で口を開けているのか分からない。
- 普通吹き出しの形は、口に向かって細いとげが入っているはずなのに、全部ふわふわの形をしていて変だと思う。
- 吹き出しがいっぱい出てくるところが面白い。
- 吹き出しがいっぱい出てくるところは何か絵がおかしい。

なが どうが ほん
【長い動画（やさしい版）】

子ども若者★いけんぶらすの解説動画 Page. 1

やさしい版

教えて！キクミー 子ども若者★いけんぶらす

A. 国が子ども・若者の意見を聴く理由



みんなのいけんで、社会をぶらすに！

タイトライン：
教えて！キクミー
子ども若者★いけんぶらす

キクミー：
みんなのいけんで、社会をぶらすに！
※チラシのコピーと運動予定

キクミー：
やあ、みんな！
「子ども若者★いけんぶらす」って知ってる？

子どもたち：
「子ども若者★いけんぶらす」？

キクミー：
子ども若者に聞きたりくみのリーダーとなる
「子ども家康庁」でやっていることだよ。こども
みんなが、ずっとしあわせな生活をおくること
ができる「こどもまんなか社会」をつくらうとし
ているんだねー

女の子：
「こどもまんなか社会」聞いたことある！

キクミー：
そのためには、みんなの「いけん」がとても大事
なんだ。「こどもまんなか社会」をつくっていく
ための法律「こども基本法」にもそう書かれてい
るんだよ。

女の子：
いけん？

女の子：
「こどもだけで結ぶ場所がほしい」とか
「こどもだから」がない世界になったらいいい
とか？

キクミー：
そう！おとなにはわからない、みんなの
「いけん」を伝えてもらいたいと書いてあるよ。

キクミー：
そして、その「いけん」で、
新しい国のルールやしくみをつくるんだ。
それが「子ども若者★いけんぶらす」なんだよ！

子ども若者★いけんぶらすの解説動画 Page. 2

やさしい版

教えて！キクミー 子ども若者★いけんぶらす

B. 事業目的・概要



女の子：
「子ども若者★いけんぶらす」では、どうやって
いけんを聴いているの？

キクミー：
小学生から20代のひとを「ぶらすメンバー」と
して募集しているよ。

女の子：
どうやって意見を伝えるんだろう？

キクミー：
国がみんなから「いけん」を聴きたいテーマま
だについて、いろいろな方法で聴いているよ。

女の子：
例えばどんなテーマがあるの？

女の子：
国のテーマは、必ずかしらうで何を言えはいいか
わからないなあ。

キクミー：
例えば、「居場所」や「こども向けホームページ」など、
身近なテーマもたくさんあるよ。

女の子：
え、意外とやさしいテーマだね。

キクミー：
そして、いけんを伝える前に国のひとから、
テーマについて説明があるし、
伝えやすい雰囲気を作ってくれる人がいるよ。

女の子：
だったら、いえそうかも。

子ども若者★いけんぶらすの解説動画の制作業務 Page. 3

やさしい版

教えて！キクミー 子ども若者★いけんぶらす

C. 登録すると何が出来るか



女の子：
ぶらすメンバーになると何が出来るの？

キクミー：
ぶらすメンバーになると「いけん」を伝える場に参加
できるだけでなく、みんなの話し合いたいテーマを決
めたり、企画に参加したり、いろいろな情報が届くよ
うになるよ。

女の子：
ぼくたちの「いけん」はどうなるの？
聴いただけで終わらない？

キクミー：
みんなから聴いた「いけん」は、必ずテーマを
担当する国のひとが読むんだよ。
そして、みんなのいけんを
おとなの会議に出したりするよ。

女の子：
わたしたちのテーマについて、
しっかり話し合われるのね。

キクミー：
そうして、みんなの「いけん」をルールや
しくみに取り入れていくんだ。
「いけん」は反映されても、されなくても、
しっかりと結果をつたえらるよ。

女の子：
「こどもまんなか社会」を実現するために
「いま」の「いけん」を大事にしているんだね。

キクミー：
そう！「子ども若者★いけんぶらす」でみんなの
「いけん」を聴けること、楽しみにしているよ！

○動画の内容について

- 動画のキクミーとポスターのキクミーが似ていないので、同じじゃないように見える。
- 1ページ目の下から2番目の場面の青い髪の人の目が大きすぎる。
- 1ページ目の下から2番目の場面の女の子の目の位置がおかしいと思う。
- 2ページ目の一番下の場面の人の指の形がおかしい。
- アニメのようにするなら口も動かしてほしい。
- 口が三角形のままで止まっているのに、セリフがあるからおかしい。
- 何でみんなの目が青いのか分からない。
- 3ページ目の下から2番目の場面の「は～い」の「は」の丸いところが塗り忘れてる。他にも文字が丸くなっているところの後側が白いままで塗り忘れてる。
- ナレーションの声が不自然だと思う。もう少し人間っぽい方がいい。
- 最初に出てくる男の子と女の子に名前があったほうが良い。
- 「子ども若者★いけんぷらすって知ってる？」という出だしたと、授業を受けているような感じで見る気がしなくなる。
- ナレーションは長すぎて覚えていない。
- キクネーとキクミーが漫才をしている方が面白い。
- キャラクターは、写真にまでしてしまうと気持ち悪いけれど、もう少しリアルなほうがいい。
- 男の人と女の人の髪の毛の分け目がよく分からない。

○動画の長さについて

- 3分の動画のCMを流しても、みんな見ない。普通は速度だと長すぎると感じる。2倍速でも意味は分かる。4倍速になると話についていくのが大変になる。
- 動画が長すぎる。全体的に長かった。15秒くらいが一番いい。
- 1分でも長いと思う。
- 2倍速再生でも聞き取れるからもうちょっと速くてもいいと思う。この動画なら倍速再生した方が面白いからもっと速くしてほしい。
- 声を出さずに全部ひらがなにしたなら早くても読める。
- ひらがなにしたなら違う意味でも同じように書く言葉があるから分からない。読みがなをつけて漢字で字幕をつけたほうが良い。
- 話を聴きたいというよりは絵を見たいから、字幕があったら見る。8倍速だと速すぎて分からないから、2倍速くらいが一番いい。
- 8倍速（30秒）くらいの長さだったら、最後まで見られる。15秒よりは長くてもいい。

○参考：若者向け版について

- 大人向けは字幕があったほうが良い。子ども向けなら字幕は要らない。
- 大人向けの動画にはキクネーを入れてもいいけれど、子どもはキクミーのほうが分かりやすい。黄色いやさしい版は子どもらしくて、若者向け版は大人っぽい。
- やさしい版の動画の方が色鮮やかでいい。やさしい版の方はキャラクターの話し方がなれなれしい。

- 若者向け版の方は何を言っているか分からない。

<その他>

○友達をいけんぷらすに誘う方法について

- 「いけんぷらす」で検索してみいや、という。
- 友達によって違う。
- 自分の言葉でいけんぷらすについて説明するのは長すぎる。

○動画を見る媒体について

- パソコン、スマホ、テレビで見る。
- スマホで見る。

以上

2班 (小学生1名、中学生4名)

<チラシについて>

○こども_01_コピーA



- わかりやすいと思う。
- 小さい子にとっては、チラシにマスコットキャラクターがいた方がいい。キャラクターを大きく載せられるといいと思う。
- 「きいた意見は、国の取組にいかすよ！」と強調されていて、こどもでも国の取組に参加できるんだと思ったら参加したいなと思った。
- チラシにキャラクターがいて、後ろの吹き出しにもいろいろな意見が書いてあって分かりやすい。

○こども_02



- 「こども_01」だとみんなの意見が小さくて見づらい。「こども_02」の方がみんなの意見が大きくて見やすいし「みんなの意見は、国の取組にいかすよ！」と大きく書いてある。
- 意見がちゃんと大きく見やすく書いてある。

○ 2つの案のうち、どちらの案のほうが良いと思いましたか？

- 「こども_01」の方が良い。(3人)
- 「こども_02」の方が良い。(2人)
- どちらも良いと思う。

○ (もし、いけんぷらすを知らないとしたら) チラシを学校や児童館などで見たとき、いけんぷらすについてもっと知りたいと思いませんか？

- 興味関心は持てそう。
- 興味は持てそうだけど、いけんぷらすへの登録の仕方が難しいと思うかもしれない。
- 「いけんぷらすの登録の仕方は簡単！」と書いたり、「ぷらすメンバー大募集！」のところだけ文字を

大きくしたりすると、参加したいと思う気がする。

- 「簡単にいけんぶらすに登録できる」と書かれていると「簡単に登録できるんだな」と思えるが、小さく書いてあったら目に留まらないから、「簡単に登録できる」という文字を大きくしたらいいと思った。

○こども_チラシ裏面

こども若者★いけんぶらすは、こども家庭庁による取組。
こども基本法というほうりつをふまえて、進めているんだよ!

こども若者★いけんぶらすをわかりやすく動画でしようかしているよ!

Q.こども若者★いけんぶらすにさんかするには?

まずは、こども家庭庁のホームページからぶらすメンバーにとうろくしよう。
みんなの意見は、国の取組にいかされるよ!

左のQRコードからぶらすメンバーにとうろくしてね!
<https://www.cta.go.jp/pos/ics/ikenplus/>

意見をつたえたい
テーマのお知らせが来たたら、さんかしよう!

みんなで集まったり、パソコンやスマートフォンを使って意見をつたえよう!

Q.こども家庭庁ってなに?

こどもや若者にかんする「せいど」や「せいさく」を進めていくためのリーダーとなる国の役所です。こども家庭庁は、いつもこどもや若者にとってなが一番よいことを考え、こどもや若者の意見をききながらさまざまな取組を進めているよ。

Q.こども基本法ってなに?

こどもや若者のみなさんが、自分らしく幸せにくらせるよう考えられたほうりつなんだ。

こども家庭庁こども基本法をわかりやすくせつめいた、動画やパンフレットもあるよ!
<https://www.cta.go.jp/resources/>

Q.自分のじょうほうを教えるのがふあんです。

教えてくれたじょうほうは、こども家庭庁がきちんと取りあつかうよ。
みんなのじょうほうは、「こども若者★いけんぶらす」のためだけに使うから安心してね。

作成:こども家庭庁
こども家庭庁

- 見やすいと思う。
- チラシに使われている色が限られているから、カラフルにした方がいいと思う。
- 「こども家庭庁ってなに?」という質問の答えに、「こどもや若者にかんする『せいど』や『せいさく』を進めていくためのリーダーとなる国の役所です」とあるが、2文目の「取組を進めているよ」という文末と表現が違う。文末をそろえたほうがよい。
- チラシの上にある吹き出しの中は「こども若者★いけんぶらすは、こども家庭庁による取組。」という書き方だが、2文目の「こども基本法というほうりつをふまえて、進めているんだよ!」に合わせて「取組だよ」という文末の方が良いと思う。
- 「取組」には、いろいろな読み方があると思う。この「取組」の書き方だと、上のふりがなが小さくて見づらくて、小さい子は読む気がなくなる気がする。

- 小さい子に読んでもらうためには、漢字が少ない表紙のように、裏面も漢字を少なくしたらいいのではないか。
- チラシの上にある吹き出しの中にある「こども基本法というほうりつをふまえて、進めているんだよ！」の「ふまえて」という言葉は、低学年には理解するのが難しいと思う。
- このままでいいが、質問に答えるキャラクターのポーズを質問毎に変えたいと思う。
- これ以上チラシに情報を入れたらよく分からなくなっちゃいそう。特に「こども_チラシ裏面」は文字が多いから、これ以上情報を詰め込んだら見にくくなっちゃいそう。

○チラシをともだちや知り合いに渡して、いけんぶらすを紹介したいと思いますか？

- 紹介したいと思います。(5人)

○チラシに載っているキツネのキャラクターについて

キャラクターについて


・耳がいい動物・キツネをモチーフに、意見を「聴く」イメージで作りました！
 ・左をこども向け、右を若者向けのポスター・チラシや動画で使いたいです。

【キャラクターを決めた方法】

・去年12月に、キャラクターについてぶらすメンバー(小学生～20代まで17名)から意見を聴きました。
 ・雰囲気の違い3種類のキャラクターを見てもらい、それぞれの好きなど、好きではない・変えた方がいいところを聴きました。

・キツネがモチーフのキャラクターが良いという意見が多かったので、そのキャラクターをもとに、ほかのキャラクターの良いところを取り入れて、つぎの点を直しました。

・おなかのマークを「こども若者★いけんぶらす」にある「★」にする
 (もともとは両方とも「+」マーク)
 ・笑顔など、いろいろな表情のパターンをつくる



- 大きいキツネのおなかのマークが「十字架」だと思いと厳しい感じがする。
- キャラクターの名前として、小さい方のキツネは「キラル」「もこどん」で、大きい方は「ぶらす」「なおとん」がいいと思う。小さい方と大きい方のキツネのどちらでもいいが「こころ」という名前もいいと思う。「もこどん」と「なおとん」は、言葉の順番を入れ替えるとそれぞれ「こども」と「おとな」になる。
- 「聴く」の音読みが「チョウ」であり、音読みだと大人っぽいので、大きい方は「チョウ〇〇〇」がいいと思う。
- 小さい方のキツネは「キクミー」でいいが、大きい方のキツネは「プラミー」がいいと思った。名前に類似性があった方が、家族という感じで捉えてもらえそう。
- 大きい方のキツネは「ぶらすくん」、小さい方のキツネは「キクミー」でいいと思う。
- 「キクミー」がいいと思う。

<動画について>

【短い動画】

○短い動画を見たとき、いけんぷらすについてもっと知りたいと思いませんか？

- もっと知りたいと思う。
- 動画の中で子どもと若者をもっと強調してほしい。
- この前動画サイトを見ていたら、子ども家庭庁のCMが流れてきて「子ども家庭庁だ！」と思って見ていた。子どもが意見を出したい、出せるということが強調されていていいなと思った。この動画でも子どもが意見を出せることを強調するといいなと思った。
- 動画の最初に、中学生と20代の2人が出ていたが、2人の意見に音声を付けてもいいんじゃないかなと思う。
- 動画の最初に出てくる中学生と20代の2人の意見のイラストに、モヤモヤ感を感じるイラストを付けたい。現在の動画だと2人の意見は吹き出しに書かれているが、モヤモヤ感があまり伝わってこない。
- ぜひ動画の中に小学生が意見や悩みを言っているイラストも追加してほしい。
- 動画の進みが速かった。
- 動画に出てきた悩みが何だったか、ぷらすメンバーとして何ができるのかなど、一度動画を見ただけだとすぐに内容を思い出せない。やっぱり動画に音声があるとよく、食品会社の広告を見ると面白いなと感じるから、同じような感じがいいと思う。
- よくCMの最後に「○○で検索してね」という場面があり、検索する言葉が長い場合があるけれど、「いけんぷらす」という6文字なら短くて調べやすいのでもいいと思った。
- 色々なCMにもあるように、動画の最初か最後に「子ども家庭庁です」と伝える場面があるといい。
- 自分の感覚だが、動画の初めの方はゆっくりに感じて動画の最後の方は速く感じた。動画のスピードはバラバラでもいいけれど、同じスピードにそろえたほうが分かりやすい。
- 子どもや若者の質問に対して、どうしたらいいのかを「キクミー」とかがお返事をしてくれたらいい。
- せっかくだから、動画に「キクミー」などのキャラクターを出してほしい。
- 子どもや若者の意見が書いてある吹き出しに、音声をつけられるといい。

なが どうが ほん
【長い動画（やさしい版）】

子ども若者★いけんぶらすの解説動画 Page. 1

やさしい版

教えて！キクミー 子ども若者★いけんぶらす

A. 国が子ども・若者の意見を聴く理由

タイトルイン：
教えて！キクミー
子ども若者★いけんぶらす

キクミー：
みんなのいけんを、社会をぶらすに！
※チラシのコピーと運動予定

キクミー：
やあ、みんな！
「子ども若者★いけんぶらす」って知ってる？

子どもたち：
「子ども若者★いけんぶらす」？

キクミー：
子ども若者に関するとりくみのリーダーとなる
「子ども家庭庁」でやっていることだよ。子どもの
みんなが、ずっとしあわせな生活をおくること
ができる「子どもまんなか社会」をつくらうとして
いるんだよね。

男の子：
「子どもまんなか社会」聞いたことある！

キクミー：
そのためには、みんなの「いけん」がとても大事
なんだ。「子どもまんなか社会」をつくっていく
ための法律「子ども基本法」にもそう書かれてい
るんだよ。

男の子：
いけん？

女の子：
「子どもだけで居せる場所がほしい」とか
「「子どもだから」がない世界になつたらいい」とか？

キクミー：
そう！おとなにはわからない、みんなの
「いけん」を伝えてもらいたいと思ってるんだよ。

キクミー：
そして、その「いけん」で、
新しい国のルールやしくみをつくるんだ。
それが「子ども若者★いけんぶらす」なんだよ！

子ども若者★いけんぶらすの解説動画 Page. 2

やさしい版

教えて！キクミー 子ども若者★いけんぶらす

B. 事業目的・概要

女の子：
「子ども若者★いけんぶらす」では、どうやって
いけんを聴いているの？

キクミー：
小学生から20代のおとを「ぶらすメンバー」と
して募集しているよ。

男の子：
どうやって意見を伝えるんだらう？

キクミー：
国がみんなから「いけん」を聴きたいテーマな
どについて、いろいろの方法で聴いているよ。

女の子：
例えばどんなテーマがあるの？

男の子：
国のテーマは、むずかしそうでも何を言えばいいか
わからないなあ。

キクミー：
例えば、「高層所」や「子ども向けホームページ」など、
身近なテーマもたくさんあるよ。

男の子：
え、意外とやさしいテーマだね。

キクミー：
そして、いけんを伝える前に国のひとから、
テーマについて説明があるし、
伝えやすいイラストを作ってくれる人がいるよ。

女の子：
だったら、いえそうかも。

子ども若者★いけんぶらすの解説動画の制作業務 Page. 3

やさしい版

教えて！キクミー 子ども若者★いけんぶらす

C. 登録すると何が出来るか

女の子：
ぶらすメンバーになると何が出来るの？

キクミー：
ぶらすメンバーになると「いけん」を伝える場に参加
できるだけでなく、みんなの話し合いのテーマを決
めたり、企画に参加したり、いろいろな情報が届くよ
うになるよ。

男の子：
ぼくたちの「いけん」はどうなるの？
聴いただけで終わらない？

キクミー：
みんなから聴いた「いけん」は、必ずテーマを
担当する国のひとが読むんだよ。
そして、みんなのいけんを
おとなの会議に出したりするよ。

女の子：
わたしたちのテーマについて、
しっかり話し合われるのね。

キクミー：
そうして、みんなの「いけん」をルールや
しくみに取り入れていくんだ。
「いけん」は反映されても、されなくても、
しっかりと結果をつたえるよ。

男の子：
「子どもまんなか社会」を実現するために
「いま」の「いけん」を大事にしているんだね。

キクミー：
そう！「子ども若者★いけんぶらす」でみんなの
「いけん」を聴けること、楽しみにしているよ！

- 最初の場面（教えて！キクミー、子ども若者★いけんぷらす）について「キクミー」の耳の中の色がピンクじゃない。動画の中で「キクミー」がずっと同じポーズであることが気になる。「キクミー」の声がキツネっぽくない。こどもの声は人間の声ではなく、AIで作られた、インターネットの声みたいだった。
- 動画の中に、これまでにいけんぷらすに参加した人たちの声や、インタビューの結果などがあれば分かりやすいんじゃないかなと思った。
- 動画内の声がAIで作られた声で気になった。あとは、実際に子ども家庭庁の大人のリーダーがどのようにいけんぷらすについて考えているのかが気になったので、子ども家庭庁のリーダーが「楽しみにしています」と伝える声を入れた方がいい。
- 「キクミー」の声はもっと高くてもいい。
- 「キクミー」の声が思ったより大人の声だった。
- 最初の場面（教えて！キクミー、子ども若者★いけんぷらす）の「若者」のふりがなが不自然だと思う。
- 大きい方のキツネのキャラクターも動画に出してあげてほしい。大きい方のキツネのキャラクターは若者向けの動画に出ているのであれば、「キクミー」（小さい方のキツネ）だけの登場でもいい。
- 子どもが若者向けの動画を見てしまっていた場合を考えて「子ども向けの動画もあるよ」と「キクミー」が飛び出して言ってくれたら、やさしい版の子ども向けの動画も観てもらえると思う。
- 特に小さい子だと、動画の中に質問がありすぎて、動画を見ると頭の中がごちゃごちゃになってしまいくらい。
- 動画の中で男の子が「いけん」という言葉を使っている場面について、「いけん」ではなく「考え」という言葉なら小さい子もわかると思う。
- 動画はちょっと長かった。（3人）
- 動画の中で「？」のイラストを使いまわしていることが気になった。
- 動画の長さは短めの方がいい。動画内にクイズを入れたら飽きずに見ることができると思う。
- 動画の長さが3分だと長い。小さい子は飽きちゃうと思う。動画の内容がヒーロー戦隊ものとかなら、動画が長くても飽きないと思う。
- 3分という長さの動画は、動画サイトの動画としてなら見られる長さだが、広告として流れてきたらスキップしてしまうと思う。
- 1分30秒くらいの動画であれば、まだ見ることが出来る気がする。
- そもそも動画だけでいろいろな情報を伝えようとしすぎている。こどもの場合、実際に親にウェブサイトを開いてもらえば詳しい内容を見られるので、もう少し動画の中の内容を減らした方がいい。
- 動画の最後に「『いけんぷらす』で検索」と出てくるので、実際に検索して最初に出てくるいけんぷらすに関するページがわかりやすい内容であればいいと思う。動画内では、いけんぷらすでやっていることについて短めに紹介すればいいと思う。
- 動画内のセリフを話すペースは、声によって違った。声優さんによっては、速くても聞き取りやすく、おもしろいという声の人もある。
- 声優ってどう選ぶだろう。
- 声優を一般募集してほしい。
- 動画を分けたい。○○編としたり、「①、②…」としたりしたいと思う。
- 実際に子ども家庭庁の動画の中で、動画をいくつかに分けているのを見たことがある。

- この動画がこども家庭庁によって作られたということを「キクミー」に言ってもらえたらいいと思う。

○動画をともだちや知り合いに見せて、いけんぷらすを紹介したいと思いますか？

- いけんぷらすを紹介したいけれど、自分の周りの友達は「あーそうなんだー」で終わっちゃう。
- 自分の周りも、いけんぷらすを紹介しても「ふーん」で終わってしまう。
- 同じく、周りの友達はいけんぷらすに興味を持たないと思う。
- 周りでいけんぷらすに興味を持つ人はいないと思う。
- 周りでこども家庭庁のことが話題になっていたことがない。
- 「ふーん」で終わらないためには、動画の長さは、長めよりも短めの方がいい。
- 残念なことを言うが、こども家庭庁という難しい内容だったら、話が盛り上がると思えない。中学生なら新聞を読んでいる人もいるから大丈夫かもしれないが、小学生にとっては難しい内容だと思う。
- 教科書にこども家庭庁のことが載っているのは最近だから、こども家庭庁のことを知らない人も多い。「家庭庁」という言葉が難しい。
- こども家庭庁のことが教科書にも載っているの？
- こども家庭庁については小学5年生の社会の教科書に載っていた。
- いけんぷらすを知らない人は動画に興味を持たないと思う。「こんな意見があったよ」という実際の意見が分かる動画だといい。

<その他>

○いけんぷらすに興味をもったきっかけは何ですか？

- 私は小学6年生になってから何かに挑戦したいという気持ちがあり、いろいろな募集に応募していたら、いけんぷらすにたどり着いた。
- 私は低学年の頃から新聞を読み続けていて、新聞に「こども家庭庁ができました」と大きく出ていて思ったと思う。
- 私は親から「いけんぷらすというものがあるよ」と教えてもらって「こどもの意見を聞いてもらえるならいいな」と思った。
- 私は、お父さんからいけんぷらすについて聞いて登録した。
- 私はある NPO 法人に所属しており、そこでいけんぷらすのことを知った。児童労働の問題や、虐待されているこどもが学校に通えないといった問題があるから、少しでも解決されたいなと思った。

○チラシや動画を掲載する場所について

- 「キクミー」の名前や姿を決めるときはオンラインで行われたと思う。もし新聞やネットでキャラクターを決めることがニュースとして書かれていたら、真っ先に応募したと思う。
- 動画が TV に出るなら CM で公開するのもよいし、ニュースとして動画のことを取り上げてもらえるといい。
- テレビの教育番組で動画を流すといいと思う。

以上

3班（中学生3名）

<キャラクターについて>

キャラクターについて

・耳がよい動物・キツネをモチーフに、意見を「聴く」イメージで作りました！
・左を子ども向け、右を若者向けのポスター・チラシや動画で使いたいです。

【キャラクターを決めた方法】

- ・去年12月に、キャラクターについてぶらすメンバー（小学生～20代まで17名）から意見を聴きました。
- ・雰囲気の違い3種類のキャラクターを見てもらい、それぞれの好きなおところ、好きではない・変えた方がよいところを聴きました。

・キツネがモチーフのキャラクターがよいという意見が多かったので、そのキャラクターをもとに、ほかのキャラクターのよいところを取り入れて、つぎの点を直しました。

- ・おなかのマークを「子ども若者★いけんぶらす」にある「★」にする
(もともとは両方とも「+」マーク)
- ・笑顔など、いろいろな表情のパターンをつくる

1

○キャラクターの名前は何かいいと思いますか。

- お母さんがこのキャラクターを初めてみた時に、「大きいほうがきつねとプラスマークで『こんたす」、小さいほうが★マークの『こんほし]だね」と言っていた。
- 大きいキャラクターが「ごん」で小さいキャラクターが「こん」で良いかも。
- 大きいキャラクターの胸にある+マークが何か分からない。その意味が分かるようになると良いと思う。
- 「子ども若者★いけんぶらす」の「ぶらす」とはどんな意味があるのか。
 - こども家庭庁「子ども若者のみなさんと一緒になって、社会をプラスに変えていけるように」という意味がある。

<チラシについて>

こども_01 (下記画像はコピーA)



こども_02



○チラシ「こども_01」と「こども_02」、どちらの案のほうが良いと思いましたか？

- 「こども_01」が良い。目を惹くものじゃないと色々な人に見てもらえない。「こども_02」は文字が多く、「こども_01」のほうがキャラクターが大きくて可愛い。キャラクターのことを可愛いと思って見てくれる人がいると思う。
- 「こども_01」のほうが良さそう。何だかしっくりきた。「こども_02」も色々な子の声載っていて良いと思うが、「こども_01」のほうが分かりやすいと思う。「いけんぷらす」と聞いても最初は何も分からないから、「こども_01」のように分かりやすい言葉があると良いと思う。
- 「こども_01」が良いと思う。背景にある吹き出しに色々な意見があり、こんな意見があったんだなと理解できる。「こども_02」は4つしか意見がない。

○チラシ「こども_01」について、どう変えればもっと良くなると思いますか？

- 背景の吹き出しの中の文章は黒のほうが見やすいと思う。
- デザインのことはよくわからないが、キャラクターと周りの枠の色が同じに見えるから、周りの枠の色をもう少し違う色にしたほうがキャラが目立つと思う。
- 緑色の部分を違う色にしてはどうかと思う。こども家庭庁のイメージカラーやキャラクターの色を考えると他の色のほうが良いかなと思う。緑が目立ってしまう。
- 中学生だったら、「こども_01」のままが良いと思うが、小学生からするとキャラクターから出ている吹き

出しの言葉が難しいかもしれない。「大募集！」とかにしても良いかも。電車のホームに貼るときは電車に関連する意見を掲載するなど、貼る場所によって内容を変えても良いかもしれない。

- チラシの一番下の「くわしいあんないやとうろくはコチラ」というところは中学生だと読みにくいかと感じた。全部平仮名ではなく、漢字にふりがなでも良いかも。
- 「家庭庁」や「大募集」は漢字なのに、「とうろく・さんか」はなぜ平仮名なのか。

○チラシ「子ども_02」を選ばなかった理由は何ですか？

- 「子ども_02」は内容が全然頭に入っていない。「子ども_02」のほうはシンプル過ぎて目に留まらなさそう。「子ども_01」のほうが派手。
- 「子ども_02」は内容が薄く感じる。
- 「子ども_02」はインパクトがない。
- 「子ども_02」はどこにでもありそうで流れてしまいそう。
- 「子ども_02」は可愛くない。ドットを使った背景が良くないのかもしれない。背景は1色のほうがよい。子どものイラストよりもオリジナルキャラクターのほうが可愛い。子どもの絵はよく見るが、キャラクターは子ども家庭庁独自のものであるため、それを全面に出したほうが良いと思う。「子ども_02」では、どの子どもも原色ではないからなのか薄く感じる。
- 「子ども_01」は背景の吹き出しの周りの枠の色が濃いのが良いかも。カラフルなのが可愛い。

○チラシ「子ども_01」のキャッチコピー（キャラクターについている吹き出し）について、A・B・C のどれが良いと思いますか？

チラシ「子ども_01」のキャッチコピーの案

コピーA	きいた意見は、国の取組にいかすよ！
コピーB	みんなの声を、国の取組にいかすよ！
コピーC	みんなの意見は、よりより社会づくりのために使われるよ！

- B案とC案は、「自分一人が意見を出しても変わる訳がない」と思ってしまう人がいそう。大それたことではなく、社会をちょっとプラスにというトーンのほうが良さそう。「社会をプラスに」という響きが良い。
- B案かC案が良いと思う。C案は大げさだと感じる人がいると思う。パッと見の文字の幅だとA案が良さそう。ただ、子どもまんなか社会という言葉があるという意味ではB案も良いかなと思う。
- 全部良いと思う。
- 興味を持ってもらえるのはB案。
- C案は何だか嫌。
- 表現がちょっと行き過ぎると「なんだかな」と思ってしまう人もいると思う。「意見」よりも「声」のほうがあったかい感じがする。

○チラシはどこに貼ってあったら見てもらえると思いますか？

- 学校で配ってもらうのが良いと思う。
- 虐待のポスターなどが貼ってある学校の掲示板のところに貼ると良いと思う。意外とみんな見ている。

- 電車内とかだと見るかもしれない。
- 電車内は暇だから見るかも。チラシ（こども_01）はデザインやキャラクターも可愛いから目に留まる。

<動画について>

【短い動画】

○15 秒動画についてどう思いましたか。

- 動画の最後におじいちゃんなど、こども若者以外の年齢層の人がいたのが気になった。
- 最初に出てくる人が中学生に見えない。男性なのか女性なのかも分からない。
- 人が多かったと感じた。
- きつねのキャラクターが最後に出てきたが、最初に出てきた 2 人の人との絵のタッチが違う。チラシの「こども_02」と同じ感じのように柔らかいタッチの絵にしたほうが違和感ないかも。
- 動画内の最初の 2 人の絵のタッチは合っていないかも。
- 動画の絵は古い感じがした。もうちょっと色を使っても良いかも。
- 吹き出しの中の意見が、もうちょっと具体的なほうが良いかなと思った。
- 日常の中の意見を取り入れて欲しいという意見があったが、漠然としすぎていて「へえ」で終わってしまう。
- チラシ「こども_01」の背景にあるような意見があるほうが良いと思う。「大人になることは大変そう」とか「皆に笑顔になって欲しい」など、全員に共通する感じの意見があるほうが良い。
- 色々なものがポンポンでてきて、何を書いているか分からない。広告を一時停止して見ることはない想定すると、何も読めないまま終わるかも。吹き出しが読めるくらいゆっくり長くしてもいいんじゃないか。
- 最初に「いけんぷらす」って言葉が無いと、なんだかよくわからないままで終わってしまう。
- ナレーションの声が大人すぎる気がする。こどもの声でも良いのかも。
- 根本的なストーリーとか題材を変えても良いのかも。イラストではなく実写にして本物のモデルさんなどを起用して、例えば「明日体育祭だね～。リレーやりたくないけど、先生が決めたことだからしょうがないよね…」といったやり取りを映し、そこにキャラクターが現れて「それ、いけんぷらすで言えば変えられるよ」と言うようなストーリーでも良いのかも。有名すぎたり可愛すぎたりしない人が登場したほうが親近感が湧きそう。

○15 秒動画はどういうところで流すのがいいと思いますか。

- YouTube で流れるといい。
- スマホを持っていない。クラスの子も半分くらいはスマホを持っていない。その中でInstagramやTikTokなどのSNSをやっている人はさらに半分であるため、TVやYouTubeのほうが良いと思う。電車の広告も良いと思う。
- バスとか電車で流れると良いと思う。自分の周りは9割くらいの人がスマホを持っていて、7割くらいの人がSNSをやっている。
- TikTokとかをやっていない人でもYouTubeは皆見ている。
- 自分の周りもほぼ全員がスマホを持っており、InstagramなどのSNSも何かしらやっている。利用するうえでは、Instagramが楽。

- 一番最初にインパクトがあれば広告であってもスキップしない。今の動画だとスキップしてしまう。オリジナルキャラクターが出てきたらスキップしないかもしれない。
- ちょっとでも面白いほうがいい。「こども家庭庁がこんなことをやっているんだ」というところで興味が湧くかもしれない。やっぱり、今の動画だとスキップしてしまう。
- YouTube は広告が出てきた瞬間にスキップしてしまう。広告じゃなくて動画のほうが良いかもしれない。
- 好きな女優さんが出ている広告や動画は飛ばさない。ありきたりだとスキップされてしまう。
- 国が出すものなので、あんまり面白くすぎたら反感を買ってしまうかもしれない。難しい。

【長い動画（やさしい版）】

<p>子ども若者★いけんぶらすの解説動画</p> <p>やさしい版</p> <p>教えて！キクミー 子ども若者★いけんぶらす</p> <p>A. 国が子ども・若者の意見を聴く理由</p>  <p>タイトルイン： 教えて！キクミー 子ども若者★いけんぶらす</p> <p>キクミー： みんなのいけんで、 社会をぶらすに！ ※チラシのコピーと運動手帳</p>  <p>キクミー： やあ、みんな！ 「子ども若者★いけんぶらす」って知ってる？</p> <p>子どもたち： 「子ども若者★いけんぶらす」？</p>  <p>キクミー： 子ども若者に聞くとりくみのリーダーとなる 「子ども事務局」をやっているんだよ。子どもの みんなが、ずっとしあわせな生活をおくること ができる「子どもまんなか社会」をつくろうとし ているんだけど...</p> <p>女の子： 「子どもまんなか社会」聞いたことある！</p> <p>キクミー： そのためには、みんなの「いけん」がとても大事 なんだ。「子どもまんなか社会」をつくっていく ための法律「子ども基本法」にもそう書かれてい るんだよ。</p> <p>女の子： いけん？</p> <p>女の子： 「子どもだけで話せる場所がほしい」とか 「子どもだから」がない世界になったらいい！ とか？</p>  <p>キクミー： そう！おとなにはわからない、みんなの 「いけん」を伝えてもらいたいと思っているよ。</p>  <p>キクミー： そして、その「いけん」で、 新しい国のルールやしくみをつくるんだ。 それが「子ども若者★いけんぶらす」なんだよ！</p>	<p>子ども若者★いけんぶらすの解説動画</p> <p>やさしい版</p> <p>教えて！キクミー 子ども若者★いけんぶらす</p> <p>B. 事業目的・概要</p>  <p>女の子： 「子ども若者★いけんぶらす」では、どうやって いけんを聴いているの？</p> <p>キクミー： 小学生から20代のひとを「ぶらすメンバー」と して募集しているよ。</p>  <p>女の子： どうやって意見を伝えるんだろう？</p> <p>キクミー： 国がみんなから「いけん」を聴きたいテーマな どについて、いろいろな方法で聴いているよ。</p>  <p>女の子： 例えばどんなテーマがあるの？</p> <p>女の子： 国のテーマは、むずかしそうて何を言えればいいか わからないなあ。</p>  <p>キクミー： 例えば、「居場所」や「子ども向けホームページ」など、 身近なテーマもたくさんあるよ。</p> <p>女の子： え、意外とやさしいテーマだね。</p>  <p>キクミー： そして、いけんを伝える前に国のひとから、 テーマについて説明があるし、 伝えやすい雰囲気を作ってくれる人がいるよ。</p> <p>女の子： だったら、いえそうかも。</p>
<p>子ども若者★いけんぶらすの解説動画の制作業務</p> <p>やさしい版</p> <p>教えて！キクミー 子ども若者★いけんぶらす</p> <p>C. 登録すると何が出来るか</p>  <p>女の子： ぶらすメンバーになると何が出来るの？</p> <p>キクミー： ぶらすメンバーになると「いけん」を伝える場に参 加出来るだけでなく、みんなの話し合いたいテーマを決 めたり、企画に参加したり、いろいろな情報が届くよ うになるよ。</p>  <p>女の子： ぼくたちの「いけん」はどうなるの？ 聴いただけで終わらない？</p> <p>キクミー： みんなから聴いた「いけん」は、必ずテーマを 担当する国のひとが聴くんだよ。 そして、みんなのいけんを おとなの会議に出したりするよ。</p>  <p>女の子： わたしたちのテーマについて、 しっかり話し合われるね。</p>  <p>キクミー： そうして、みんなの「いけん」をルールや しくみに取り入れていくんだ。 「いけん」は反映されても、されなくても、 しっかりと結果をつたえるよ。</p>  <p>女の子： 「子どもまんなか社会」を実現するために 「いま」の「いけん」を大事にしているんだね。</p> <p>キクミー： そう！「子ども若者★いけんぶらす」でみんなの 「いけん」を聴けること、楽しみにしているよ！</p> 	

○長い動画についてどう思いますか。

- 声が気になった。全員が棒読み。キャラクターの声は変えてもよいかも。外見が可愛いのに声が国の人のようだった。
- ロボットの声のようだった。画像がシンプルなので、もうちょっと派手なほうが良い。問題は声だと思う。
- 画像が切り替わる感じではなくて、出てくる画像が動くとか、口が動くとか、キーワードを表示するとかの工夫があると良い。最後のほうは「もっと違う雰囲気にしたら良いのにな」と思った。話す内容もそうだし、映像も違うものが良い。最後の「は〜い！」って文字なども気になる。
- 淡々とした喋り方だと内容が頭に入ってこない。色々な人がいるということ表現するという意味では方言なども入っていると「見てみようかな」と思うかもしれない。
- 途中でいけんひろばのテーマについて「あなたが思う居場所は？」とか「HP について」などの例示があった後に「こんな簡単なテーマなんだ！」というところがあったが、これらのテーマは簡単ではないと思う。居場所について普段から考えることはないし、そんな簡単に納得してくれるのかという疑問があった。
- また、いけんを聴く方法が沢山あると説明していたが、逆に「めんどくさそう」と思われてしまうかもしれない。アンケートとかは正直にいうと面倒くさい。良い情報だけを出して、もっと興味を持ってもらえるといい。この動画を見ていけんぶらすを知った人が離れないようにすると良いと思う。この前いけんひろばに参加したが、参加前は国の人に堅苦しいイメージを持っていたので緊張した。「対面」や「アンケート」と書いてあると緊張してしまって、自分から「行こう」と思う人はほぼゼロではないかと思った。
- 気軽に登録できることを感じ取れるような雰囲気だったら、登録する人が増えると思う。登録してしまえば、そこから興味を持ってもらうことはできると思う。
 - 実際にぶらすメンバーになった後、事務局から来るメールに「！」などが多用されていて、思ったよりフレンドリーだなと思った。
 - 気軽さがあったほうが良いと思うことに同意。
- イラストが万年筆で書いたみたいだった。丸みがない。「いけんぶらす」は平仮名だし、実際のいけんひろばは暖かい雰囲気なのに、動画では「意見が国に伝わる」ということを推しすぎて、いけんぶらすの他の良さを伝え切れていないと思う。
- いけんひろばに来てみた時に「意外と皆やさしい」と思った。学校でも「皆が意見を出しやすい雰囲気にするよ」とは言われることがあるが、本当にそう思える場にはなっていないことが多い。いけんひろばほど意見を出しやすい空気の場合はない。今日みたいに初対面同士でも意見が活発に出ている。アンケートも思っていたよりやさしい内容だった。いけんひろばの実際の様子などを放送しても良いのかなと思った。動画ではいけんぶらすの良さを一言にまとめ過ぎている。
- この動画で何を伝えたいのか分からない。
- 登録者を募集しているということが分かりにくい。「登録したことでこんなことができる」や「登録も気軽にできる」ということが伝わったら良い。この動画だけでいけんぶらすについて自分で調べて登録するほど興味を持ってもらえるか分からない。
- 出てくる文字が「？」とか「やあ、みんな！」なのに違和感を持った。「やあ、みんな！」ではなく「こども若者★いけんぶらす」などのキーワードを画面に入れて欲しい。「こどもまんなか社会」は聞いたことがない。「A.国がこども・若者の意見を聴く理由」の4枚目のイラストには同意できる。
- 堅苦しくはないが、結構難しい言葉がある。キャラクターのセリフである「法律」は出す必要がないので

はないか。「C.登録すると何ができるか」の2～3枚目の「企画に参加したり色々な情報が～」は難しいと思う。小学生向けであればなおさら理解が難しそう。また、このキャラクターは「情報が届くよ」とは言わなさそうな印象である。

- 「A.国が子ども・若者の意見を聴く理由」の中の「子ども若者に関するとりくみのリーダー～」の一文が長い。子ども家庭庁ということだけ分かればよいと思う。逆に「子ども若者に関するとりくみのリーダー」だけでも良い。また、「子どもまんなか社会」について「聞いたことがある」というやり取りが動画に入っているが、動画を見た人が「子どもまんなか社会」を知らない場合は共感ができず、動画の視聴を止めてしまうのではないか。「子どもまんなか社会って何？」とかのほうが良いと思った。
- 「子どもまんなか社会」と出てきた時に次の言葉は「何それ？」が続くと予想したが、「聞いたことがある」と続いたので驚いた。分かっている前提で話を進めすぎなのかなと思った。
- 「B.事業目的・概要」に「そして、いけんを伝える前に～」という文章があるが、それで「だったら言えそう」にはつながらない。これだけだと「言えないかも」になりそう。説明を増やしたほうが良い。「やさしいテーマ」から「それなら言えそう」にはつながると思う。
- 面倒くさくないことが大事。国の人がやさしいことや、最初にゲームをしたり飲み物をもらえたりするなど、小さいことでも良いから「いけんぶらすの良さ」を伝えるものにしても良いのかなと思う。今はただの説明文。

○長い動画の速さや長さについては、どう思いましたか。

- 話す速度が速すぎる。かみ砕いて理解してから自分の中に腑に落ちるので、理解が追いつくくらいの速さで話したほうが良いと思う。
- 動画は思ったよりも長かった。
- 動画はもうちょっと短くても良い。文章が沢山ある部分は印象に残らないし話が入ってこない。大事なところが伝わるように削って短くしたほうがよい。

<その他>

○いけんひろばに参加するにあたって不安だったことは何ですか？

- 国の人が怖くないか。
- 何をするのが分からなかった。実際に行ってみたら自分と同じことを感じている人が多いと分かったし、分かってくれる人が多いことに安心した。やっぱり初対面の人と話すので不安はあると思う。
- 子ども家庭庁ができたばかりだったし、「何をやるんだろう」とか「続いていくのかな」とは思っていた。
- 「どうせ一人の子ども若者が意見しても変わらないだろう」と思っている人がほとんどだと思う。自分が言った意見を板書係が書いてくれたり、いけんのまとめの確認プロセスがあったりするなど、自分の意見が大切にされるということを知って欲しい。あなた一人の意見で国で変わることがあるんだよ、と伝えたい。
- 自分の考えや意見を話すことでお互いに認め合えることや、いけんひろばの暖かい雰囲気伝わったら「楽しそう」「やってみたい」と感じてもらえる気がする。それがいけんひろばの良さだと思う。
- 実際の会議の様子や会議で決まったことによって変わった制度、子どもたちが話し合って「子ども大綱」ができたことなどを伝え、本当に政策や制度が変わるということを示したほうが良いと思う。参加するにあたってはそこが一番不安な部分。「どうせ言っても変わらない」と思っている人が多い。

- こんなに楽しくてすごい制度なので知って欲しいと思うが、国に変えて欲しいことがあるかと言われれば、ないという人もいるのではないか。それが登録しない理由になり得るのかもしれない。
- 広報では、「こども家庭庁」ではなくて「いけんぶらす」を最初に押し出したほうが良いと思う。
- 広報では、「ちょっと入力したら登録できる」という内容を伝えると良いと思う。

以上

4班（高校生世代4名）

<キャラクターについて>

キャラクターについて


・耳がいい動物・キツネをモチーフに、意見を「聴く」イメージで作りました！
・左をこども向け、右を若者向けのポスター・チラシや動画で使いたいです。

【キャラクターを決めた方法】

・去年12月に、キャラクターについてぶらすメンバー（小学生～20代まで17名）から意見を聴きました。
・雰囲気の違い3種類のキャラクターを見てもらい、それぞれの好きなどころ、好きではない・変えた方が良いいところを聴きました。

・キツネがモチーフのキャラクターが良いいという意見が多かったので、そのキャラクターをもとに、ほかのキャラクターの良いいところを取り入れて、つぎの点を直しました。

- ・おなかのマークを「こども若者★いけんぶらす」にある「★」にする（もともとは両方とも「+」マーク）
- ・笑顔など、いろいろな表情のパターンをつくる



○キャラクターについて

- 元々考えられていた「キクミー」と「キクネー」という名前はかわいい。
- 「キクミー」と「キクネー」だと呼びやすいからいいと思う。（2人）

〈チラシについて〉

〇わかもの_01

転職など職場環境に対する
支援も必要だと感じる

全ての人が幸せになる
社会を実現してほしい

お金に関係なく、
大学に行きたい人が
行けるようにしてほしい

高校では、好きなことを学べて楽しかった

悩みを相談する
機会が足りない

税金の使い道も
考えてほしい

考えの必要がある

**みんなの声が、
社会を変える
チカラになる。**

こどもの意見を聞いて
国の政策に反映する
ことはよいと思う

無難が一番の罪だと感じる。
積極的すぎることも
大事だと感じた

支援をする前に、
理解をすることが
必要だと思う

地域によつては、
時代の助成があり、
学びに役立つと思う

「いじめを知る」授業を
継続して、
きちんと伝えたい方がよい

地域の人の意見を
聞ける授業や場が
あるといいと思う

いじめの問題を
重要視すべき

アドバイスが
欲しいというより
話を聞いてほしい

あなたの意見で、こどもまんなか社会に。

こども若者★いけんぷらす

ぷらすメンバー大募集

対象 小学生～20代までのこども・若者のみなさん

参加方法 こども家庭庁のホームページから
登録＆参加いただけます。

詳しい案内・登録はコチラから
<https://www.kodomo.go.jp/press/kenkyu/>

こども家庭庁

〇わかもの_02_コピーA・わかもの_02_コピーB

全ての人が幸せになる
社会を実現してほしい

お金に関係なく、
大学に行きたい人が
行けるようにしてほしい

高校では、好きなことを
学べて楽しかった

転職など職場環境に対する
支援も必要だと感じる

悩みを相談する
機会が足りない

こどもの意見を聞いて国の政策に
反映することはよいと思う

世の中をよくなる活動は、
世の中にもっとあるべき。

税金の使い道も
考えてほしい

考えの必要がある

いじめの問題を重要視すべき

あなたの意見で、こどもまんなか社会に。

こども若者★いけんぷらす

ぷらすメンバー大募集

対象 小学生～20代までのこども・若者のみなさん

参加方法 こども家庭庁のホームページから
登録＆参加いただけます。

詳しい案内・登録はコチラから
<https://www.kodomo.go.jp/press/kenkyu/>

こども家庭庁

全ての人が幸せになる
社会を実現してほしい

お金に関係なく、
大学に行きたい人が
行けるようにしてほしい

高校では、好きなことを
学べて楽しかった

転職など職場環境に対する
支援も必要だと感じる

悩みを相談する
機会が足りない

こどもの意見を聞いて国の政策に
反映することはよいと思う

世の中をよくなる活動は、
世の中にもっとあるべき。

税金の使い道も
考えてほしい

考えの必要がある

いじめの問題を重要視すべき

あなたの意見で、国や社会を変えていこう。

こども若者★いけんぷらす

ぷらすメンバー大募集

対象 小学生～20代までのこども・若者のみなさん

参加方法 こども家庭庁のホームページから
登録＆参加いただけます。

詳しい案内・登録はコチラから
<https://www.kodomo.go.jp/press/kenkyu/>

こども家庭庁

- 「わかもの_01」は意見が集まりそう。見た目にインパクトがあって目に留まりやすい。「わかもの_02_コピーA」「わかもの_02_コピーB」は爽やかな感じがする。中高生は気を引かれそう。文字がしっかり細かく書いてあるので、私は「わかもの_01」がいい。チラシの真ん中の「みんなの声が、社会を変えるチカラになる。」というメッセージが伝わってくる。
- 「わかもの_02_コピーA」は前向きな感じがある。若者の目に留まる。黄色のメッセージにはっとした。キャッチコピーがいい。書き換えるとなったら、もう少し黄色のメッセージが目立つように大きくしてもいい。「わかもの_02_コピーA」と「わかもの_02_コピーB」は似ているが、キャッチコピーについては「わかもの_02_コピーA」の「世の中をよくする答えは、君の中にきっとある。」がいいと思う。両者のデザインは同じくらいの評価である。
- 「わかもの_01」が好き。社会人が関わるような、社会についての意見が書かれていることがよい。「わかもの_02_コピーA」「わかもの_02_コピーB」もいいが、「わかもの_01」の方が意見がぎっしり書かれており、色々な意見が分かるのがいい。
- 「わかもの_02_コピーB」が一番いい。「声を上げよう、この国を動かすために。」という黄色いメッセージはもっと大きい方がいい。周りに白い文字で書いてある意見は、自分が大人になったときに社会がどうなっているんだろうと思うような内容になっている。将来に関係する意見が書いてあるので、チラシを見る人も興味を持っていけんぶらずに参加してくれると思う。
- 「わかもの_01」について、意見がゴシック体と明朝体で書かれているが、たくさんの意見があるということがわかるよう、色々なフォントで表現すると色々な意見があるということが見た目でもわかりやすい。
- 顔がアップになっているチラシやポスターは目を引きやすい。
- チラシに好きなものが書いてあると目を引く。自分だったらパソコンや機械系のものが持っているチラシだと見る。
- 人や動物、キャラクターに吹き出しがついているチラシは目を引く。
- 「わかもの_02_コピーA」「わかもの_02_コピーB」は女の子が1人だけ写っているが、大人数が写っていてもいいと思う。ポスターに「～～してみない？」と語りかけるような表現があると引きつけられる。
- チラシに、写真のかわりにイラストを使うと、親しみやすく参加しやすいイメージがある。一方で、写真が載っていると、いけんぶらずに参加することが自分の経験になるというイメージが伝わる。集合写真など顔の小さいものでも写真を載せられるといい。

○チラシにどのような言葉があると惹きつけられますか？

- チラシの周りに書いている意見が「すべき」「である」という語尾で書かれているよりも「だなあ」というような語尾だと、自分も意見を言っていんだなと思えそう。
- 「わかもの_01」にはマイナスの意見も載っているが、「全ての人が～～してほしい」というようなプラスの意見があるといい。
- 「わかもの_02_コピーA」のキャッチコピーで、若者でも意見を言えるということが分かるようになってるといい。
- 自分が話したことが施策に反映されているということが分かったら、いけんひろばに参加してみようと思える。参加者の意見を施策に反映した例があったり、「社会を変える」といった表現が書いてあったりするといい。

○チラシが学校や児童館に貼られているときに、どういう印象を受けますか？

- 学生 1 人のシルエットのポスターはよく見る。今の「わかもの_02_コピーA」「わかもの_02_コピーB」のデザインのままだと、よく見るシルエットのチラシになっているので、他のポスターに埋もれてしまう気がする。いけんぷらすと分かるようなオリジナルのデザインの方がいい。
- 同じく、オリジナルのデザインのチラシが良いと思う。
- どのような活動をしているかが分かる写真を入れると、いけんぷらすに参加するイメージができるので、ぷらすメンバーに応募しやすいと思う。
- 「わかもの_01」はカチツとした印象のデザインなので、参加することにハードルを感じるかもしれない。チラシをもう少し楽しそうでポップな感じにするといいかもしれない。
- チラシを学校に貼るならば、他のポスターとの差別化をしないといけんぷらすのチラシを見てもらえないと思う。

○チラシを配るなら・貼るならここがいいという場所がありますか？

- ポスターやチラシを学校で見る機会が多い気がする。あとは図書館にチラシを貼ることもいいと思う。駅にチラシを貼っても、人は通り過ぎてしまうので、図書館のように心のゆとりがある場所でチラシを見てもらいたいと思う。
- 電車の吊り広告を見るときはある。電車の吊り広告は目に入る気がする。
- 学生を対象にいけんぷらすを周知するならば、学生がいるところがいいので塾がいいのかなと思う。私が通っている塾ではポスターがよく貼ってある。
- 塾に貼ってあるチラシは目につきやすいと思う。私も塾の授業の待ち時間のときにチラシを見るので、目に入る人もいると思う。
- 学校でチラシを配られたら目を通すと思う。学校で配るとみんなが同じものを見るので、友達とチラシの内容について話せるので行きやすいし、誘いやすいと思う。
- 共有している情報がない中で知らない人にいけんひろばのことを話すよりは、みんなにいけんぷらすに関するチラシを配ってある方が参加してもらいやすくなると思う。
- ボランティアや地域活動をしている部活や団体に向けてチラシを配布するのがいいと思う。
- ボランティア部などがやっているイベントにて、チラシを配るのもいいと思う。

○どうやっていけんひろばを知りましたか？

- 塾の先生からの紹介でいけんひろばを知った。
- どこかでいけんひろばのチラシを見た。
- こども家庭庁が家庭科の授業で出てきて、こども家庭庁 HP を調べて知った。もともといけんひろばのようなものに興味がある人ならいけんひろばに参加すると思うが、興味がなかったらチラシを見ても参加しないと思う。参加することにメリットがあれば参加すると思う。
- 親が市役所でいけんひろばのことが掲示されているのを見た。こども若者は色々な情報を親経由で知ることが多いと思うので、会社でいけんぷらすについて周知することもいいと思う。

○わかもの_チラシ裏面

**子ども若者★いけんぷらすは、子ども家庭庁による取組。
子ども基本法という法律をふまえて進めています。**

子ども若者★いけんぷらすをわかりやすく解説した動画はこちら！

Q.意見を伝えるまでの流れを教えてください。

1. 下のQRコードから
ぷらすメンバーに登録！
登録はこちら！
<https://www.chugyo.go.jp/okawa/kan-giwa/>
2. 意見を伝えてほしいテーマに
ついて、お知らせをします。
3. 意見を伝えたいテーマについて、
対面やWebアンケート、チャット
など様々な方法で意見を伝えます！

Q.子ども家庭庁とは？

① 子どもや若者に関する制度や政策を進めていくための、リーダーとなる省庁です。
子どもや若者のみなさんが将来にわたって幸せな生活を送ることができ、「子どもみんなが社会」を目指します。

Q.子ども基本法とは？

① 子どもや若者のみなさんが、自分らしく豊かに成長でき暮らしやすいように
社会全体で支えていくため、子どもや若者に関する取り組みを進めて
いくうえで基本となることを決めた法律です。子ども基本法では、国や
地方自治体が子どもや若者に課する取り組みを進めるときには、子ども
や若者の意見を聞くことが決められています。

Q.子ども若者★いけんぷらすを行う目的とは？

① 子どもや若者のみなさんが政府に対して意見を伝える機会を持つことで、政府がより良い制度や政策づくりに生かします。
また、社会全体にこの取り組みを推進することで、子どもや若者の意見を聞くことの大切さを多くの方へ伝えます。

Q.個人情報を登録するのが心配です。

① 登録いただいた個人情報は、子ども家庭庁の業務のもと適切に取り扱います。
登録された情報は、「子ども若者★いけんぷらす」の目的にのみ使います。

Q.どんなテーマの意見を伝えればいいのか？

① 過去に実施したテーマは、「子ども向けホームページについて」「子どもや若者への食育の促進について」
「インターネット上の犯罪に巻き込まないように気を付けていること」など、子どもや若者に関わる様々なテーマについて意見を募集します。

Q.伝えた意見はどうなるの？

① 集めた意見は、子ども家庭庁や各家庭庁で会議の資料にするなど、活用する機会が必ずあります。
政策づくりや実行に生かします。伝えてくれた意見の結果は、みなさんにフィードバックします。

作成:子ども家庭庁

- 実際の写真を入れて、「いけんひろばではこんなことをしている」と分かるようにするといい。
- チラシに Q&A があるといい。文章が長くて読む気にならない。もっといけんぷらすについて知りたい方向けには、QR コードに誘導するようにするといい。
- 子ども家庭庁の SNS を見て、ついでにいけんひろばについて調べることもあると思う。子ども家庭庁の SNS を紹介するといいのではないか。
- 文章が長くて読みにくい印象を受けた。もう少し簡単に文章をまとめた方が読みやすい。

<動画について>

【短い動画】

○短い動画を見たとき、いけんぷらすについてもっと知りたいと思いますか？

- 分かりやすくていいと思う。最初に出てくる人物の吹き出しのセリフには声をつけた方がいいと思う。
- 広告にするなら、動画内にいけんぷらすのホームページのリンクをつけてもいいのではないかな。興味を持った人はリンクからホームページなどに飛べるといい。動画自体はわかりやすくていいと思う。
- 動画のイラストは親しみやすくていい。
- 動画内で子ども若者の意見がぼんぼんと表示されるとき効果音が印象に残りやすい。
- 冒頭の人物の意見として「日常の中での声を聴いてほしい！」というセリフがあったが、私はあまり共感していない。具体的な若者の意見を動画に入れる方がいいと思う。例えば、学校に関することだったら共感しやすい。

- 大事なところは文字色を変えてあると分かりやすい。
- 親しみやすいイラストだが、親しみやすすぎて印象には残らないかも。癖があるイラストでもいいかなと思った。

【長い動画（若者向け版）】

子ども若者★いけんぷらすの解説動画 Page. 1

若者向け版

教えて、キクネー！ 子ども若者★いけんぷらす

A. 国が子ども・若者の意見を聴く理由

キクネー： みんなの声が、社会を変えるチカラになる！

キクネー： やあ、みんな！ 「子ども若者★いけんぷらす」って知っていますか？

若者たち： 『子ども若者★いけんぷらす』？

キクネー： こどもや若者に関する取組のリーダーとなる「子ども家庭庁」では、すべてのこどもや若者のみなさんが将来にわたってしあわせな生活をおくることができる「こどもみんなが社会」を目指して頑張っています。

女の子： 「こどもみんなが社会」聞いたことあるな。

キクネー： その実現のために大切なことは、「いま」を生活している皆さんの「意見」です。これは、「こどもみんなが社会」をつくっていくための法律「こども基本法」にも書かれていることなんです。

キクネー： 皆さんは、もっと「こうなったらいいのよ」という願いや「不安に思っていること」はありますか？

女の子： 家や学校以外に居場所があるといいな。

女の子： 大人や高齢者に比べてこどもが弱い立場に置かれられないようにしたい。

キクネー： そう、そういった皆さんの「いま」の「願い」や「思い」を「意見」として聴いていきたいと思っています。

若者たち： ふんふん。

キクネー： そこで、こどもや若者の皆さんから、政策についての意見を聴き、活かす仕組みを作りました。それが「子ども若者★いけんぷらす」です。

全編アロップがはまります

子ども若者★いけんぷらすの解説動画 Page. 2

若者向け版

教えて、キクネー！ 子ども若者★いけんぷらす

B. 事業目的・概要

女の子： 「子ども若者★いけんぷらす」では、どうやって意見を聴いているの？意見を伝えるか不安だね。

キクネー： 国の各省庁が皆さんの「意見」を聴きたいというテーマについて、いろいろな方法を using して意見を聴いています。

女の子： 僕の意見も聴いてみたいけど、省庁のテーマは難しそうだし、繋がるかな…

キクネー： 「居場所」や「食」などの、皆さんに身近なテーマを using しています。

女の子： え、意外とやさしいテーマだね。

キクネー： また、意見を伝える前には各省庁の職員から、テーマについて説明しますし、意見を伝えるときには伝えやすい場面を作るフアンリリーダーがいます。

キクネー： ほかにもいろいろな方法で、皆さんが意見を伝えやすい環境を作っているから、安心して参加してもらいたいです。

女の子： そうなんだ、それなら意見を言ってみようかな。私たちの意見はどうなるの？聴いただけで終わらない？

キクネー： いただいた「意見」は、テーマを担当する省庁がすべて読みます。そして、例えば皆さんの意見を大人の会議に出したりして、国のルールやしくみづくりに反映しています。

女の子： なるほど、意見のだしがいがあるなあ。

キクネー： また、聴いた意見がどのような形で政策に取り入れられたか、取り入れられなかったとしたらその理由について、皆さんに報告することも大切なおこととして考えています。

子ども若者★いけんぷらすの解説動画 Page. 3

若者向け版

教えて、キクネー！ 子ども若者★いけんぷらす

C. 登録すると何が出来るか

女の子： 「子ども若者★いけんぷらす」では、意見を伝えてくれる小学生から20歳までの「いけんぷらすメンバー」を募集しています。

女の子： 「いけんぷらすメンバー」？

キクネー： 小学生から20歳までであればだれでも登録ができて、意見を伝えることはもちろん、みなさんの話し合いのテーマを決めたり、企画に参加したり、いろいろな情報が届くようになります。

女の子： 私たちの「リアル」な意見が、ルールを変え、「こどもみんなが社会」の実現につながるんだね。「いけんぷらすメンバー」に登録してみようかな。

キクネー： 「子ども若者★いけんぷらす」で「いま」の皆さんにしかない、「リアル」な意見を届けてください。

みんな： おー！

- 動画の長さはちょうどいい。説明も十分だった。
- 動画の長さはちょっと長い。動画の内容に飽きるわけではないし伝えたいことはわかるが、もっと動画の長さを短くしたら気軽に見られる。
- 内容は分かりやすかった。動画が進むにつれて、だんだん内容が深くなっていく感じが良かった。
- 動画の全体を通じて難しい言葉が使われておらず、誰でも分かりやすいのが良かった。
- 最初に「こども若者いけんぷらすって知っていますか？」と問いかけが入っているのが良かった。「キクネー」が敬語を使っているが、敬語を使っていない方が親近感がわくと思う。
- 「やあみんな！」という動画の入りに対して、動画の中で敬語を使っていると違和感がある。
- いけんぷらすでどういうことをやっているかがしっかり伝わる内容だった。
- 「キクネー」は性別がないという設定だったので「キクネー」の声をどうしたらいいかが難しい。可愛い声の方が馴染みやすい。
- 小学生に向けて宣伝するなら、聞き手側のイラストを小学生にした方が自分のことだと思ってもらいやすい。小学生向けに別の動画があるなら問題ない。
- 中学生以上向けの動画ならば、もう少し音声のスピードを速くしても聞けると思う。
- 不安に思っていることを紹介するときは暗めの感じにするなど、話している内容に対応した音楽・雰囲気にする方がいいと思う。
- ぷらすメンバーを募集することを大事にしたいのだと思うので、ぷらすメンバーを募集していることを伝える場面で音楽を変えると、はっとして気が付いてくれると思う。
- 絵コンテの1ページ目の最下段にある「それが『こども若者★いけんぷらす』です」というところから音楽を変えると印象に残ると思う。

○いけんぷらすを知らないともだちや知り合いが、長い動画を見たとき、「いけんぷらすに参加して、自分も意見をいってみたい」と思うでしょうか？

- 動画は分かりやすいから、動画を見ていけんぷらすが大体どのようなものかは分かる。「あなたが思う『居場所』は？」など身近なテーマを扱ってくれるので、自分も意見を言っていいたなと思える。

<その他>

○こども家庭庁をもっと知ってもらうためには何をしたらいいと思いますか？

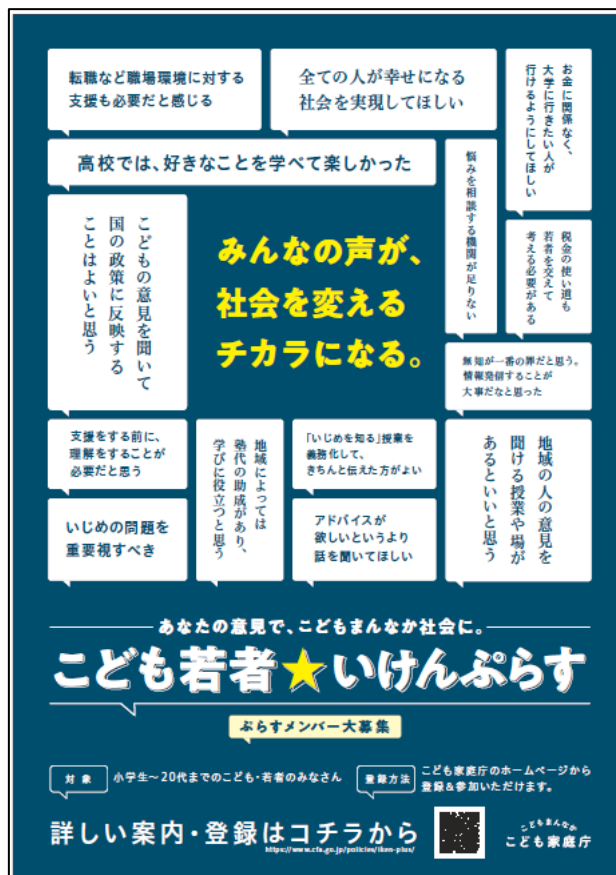
- こども家庭庁のことを知らない人はいるので、もっと前面にこども家庭庁を出して周知していいと思う。
- 「キクネー」は可愛いので、マスコットとしてバンバン出していけば親しみやすい雰囲気が出せると思う。
- こども家庭庁は国の機関なので色々難しいことがあると思うが、もっと知ってもらうために何か改善していけるといい。できるだけみんなの目にこども家庭庁が触れるようにすれば、興味を持ってもらえると思う。
- 社会人はSNSを使うので、SNSで定期的にこども家庭庁について投稿していいと思う。
- よく使うSNSは、InstagramやXである。TikTokも見るが、Instagramを見ることの方が多い。
- Xを使用することも多いが、YouTubeもよく見る。

以上

5班（高校生～社会人世代5名）

<チラシについて>

〇わかもの_01_コピーA



- 色使いが青・白・黄色とはっきりしており、分かりやすい配色だと思う。
- 文字の大きさを変えているのは良いと思いつつ、どこを見ればいいのか分かりづらい。吹き出しの数を減らすと良いかなと思った。
- 「わかもの_01_コピーA」「わかもの_02_コピーA」「わかもの_02_コピーB」に共通して「高校では、好きなことを学べて楽しかった」という文章が目に入り違和感があった。一般的に、高校は学校側がカリキュラムを組み、そのカリキュラムに則って学ぶ場所だと思う。好きなことを学べる場所としては、自分の好みに応じてカリキュラムを組むことができる大学の方がしっくりくる。
- 吹き出しの大きさが様々だが、大きい吹き出しにはポジティブなこと、小さい吹き出しにはネガティブなことが書いてあるように見える。いけんぷらすでは「こうしてほしい」「今悩みがある」という内容にこそアプローチをしたいはずなので、吹き出しが大きいほど見るときの優先順位が高まるとすると、悩んでいるようなセリフが書いてある吹き出しの方を大きくしても良いかもしれない。
- 「地域」「税金」「大学」など色々とキーワードが並べてあり良いと思う。私は「こどもの政策」と検索してこども家庭庁を見つけた。このチラシだと、せっかく置いているキーワードが分かりづらいため、文字の大きさや太さを変える必要があると思う。
- 皆さんの意見を聞いて吹き出し内のフォントの大きさの違いに気づいた。メッセージアプリや SNS

で見るような吹き出し形式は学生でも大人でも馴染みがあるので、「チラシを見たい」と思うのではと考える。

- 「あなたの意見で、こどもまんなか社会に。」から下の部分は見やすい。一方、それより上はぱっと見たときに「文字がいっぱいあるな、見たくないな」と思わせてしまうのではないか。文字数を減らすのも一案だが、注目してほしい単語に受験勉強のときに使うようなマーカーを引いて強調するのも良いと思う。
- 「無知が一番の罪だと思う。情報発信することが大事だなと思った」というセリフの主語がよく分からない。自分が無知なのであれば、するのは情報発信ではなく情報収集ではないだろうかと思った。また、何についての情報を指しているのかが分からない。「自分が好きなことを学べる環境がほしい」という書き方にすれば、印象が変わるかなと思った。
- 小学生から大人の言葉をまとめて1つの紙面に置いているからかもしれないが、左上の「転職など職場環境に対する支援も必要だと感じる」というセリフについて、若い人や学生は転職よりも先に「就職」を考えるのではと思った。こども向けに作るならこどもの悩みをまとめたポスター、大人向けに作るなら大人の悩みをまとめたポスターにするのが良いと思う。小学校1年生と小学校6年生でも悩みは結構違う。

〇わかもの_02_コピーA・コピーB



- 手書きのフォントがすごく良い味を出している。白い文字は背景に同化しやすいので、文字の周りに黒や青のぼかしエフェクトなどを付けると読みやすいかもしれない。
- 人物について「コピーA」のように横顔が映っていると躍動感があって良い。「コピーB」のような後ろ姿にするのであれば、今若者が注目しているインフルエンサーなど「この人に付いていきたい」と思うような、

尊敬できる人物を起用すると見栄えが良いかなと思った。

- 「コピーB」は「コピーA」と比べて躍動感が足りないと思った。文字に下線が引いてあるか、背景にうっすら雲が映っているかがAとBの違いだと感じる。
- 学生が何かしようとしているような写真は、一見塾のポスターのようだけど、よく見たら塾のポスターじゃないので「これはなんだろう？」と意外性がある。そのため、敢えて塾っぽくするのは良いと思う。
- 「コピーA」「コピーB」ともに、予備校の広告感がある。もし3～4月に広告を出すとなると、時期的に一層某予備校と同じものに見えて、受験生向けだと思う人も多いのでは。
- 「コピーB」の文字は「コピーA」より太く、遠目からも見やすい。「コピーA」は文字に引いた黄色の下線に目が行ってしまった。どちらかという「コピーB」のデザインの方が文字に目が行く。
- デザインの中心となる女性の写真が「コピーA」では暗く、「コピーB」では明るい。見た目としては「コピーB」のように明るい感じの方が与える印象が良いんじゃないかと思った。「コピーA」も「コピーB」もキャラクターが中央に佇んでいるが、もっと躍動感がある画像でもいいんじゃないかと思った。
- 文字の見やすさについて、個人的には黄色い下線が引いてある「コピーA」の方が良いが、背景とのコントラストとして「コピーB」の白文字のほうが見やすいと思う。
- 文字の周りにエフェクトをかけたり吹き出しを置いたりしたほうが背景と区別して見やすいと思った。

○ 2つの案のうち、どちらの案のほうが良いと思いましたか？

- 私は学校でプリントが配られるシーンを想像していた。プリント類は一気に配られるので、すぐカバンにしまって家で捨ててしまうことが結構ある。目に留まるのは、意外性や「なんだろう」という感覚があるもの。「わかもの_02」は最初に塾っぽいとは思ったが、実際には塾ではなくこども家庭庁という国の機関が出していることに意外性がある。写真の中高生のような人がいけんぷらすに集まっているんだろうなど想像もできる。
- 若者に向けているのであれば「わかもの_02」は視覚的な情報が多く、いけんぷらすへの参加動機を得やすいと思う。

○わかもの_チラシ裏面



- 文字が小さいと読めない人もいる。もう少し文章量を減らして文字を大きくすると良さそう。
- 読み物としてはいいが、このチラシを学校の掲示板上などに貼るケースもあると考えると、ぱっと通り過ぎたときにもぱっと分かりやすいデザインが望ましい。文字数を減らしたり、クエスチョンを言い換えたりするのが良い。

<動画について>

【短い動画】

○短い動画を見たとき、いけんぶらすについてもっと知りたいと思いますか？

- 中学生男性や 20 代女性の意見が書かれている場面にナレーションがあったほうがいい。吹き出しに意見が沢山書かれている場面は、吹き出しが多すぎて、どこに目を向ければよいのか分からなかった。
- 吹き出しに意見が沢山書かれている場面は、吹き出しで意見が出てくる時の効果音は泡の音のようで良いが、BGM が歯医者さんで流れている音楽みたいだと感じた。ナレーションも優しい感じがする。この動画を見たいとは思わない。もっと印象的な効果音や、声を変えたナレーションがあっても良い。
- 動画が突然始まるので、何が起きているかよく分からない。印象に残る CM は、最初と最後にタイトルコールがあると思うので、最初に「子ども若者★いけんぶらす」とナレーションを入れるだけでもがらっと印象が変わりそう。

- 最後の「こども若者★いけんぷらす」の声が、大人の声のように聞こえた。こどものための事業であることを強調したいなら、もっとこどもっぽい声にするのが良いかもしれない。ナレーションは、プロの声優さんバージョンと一般の中高生バージョンの両方があっても良い。テレビから好きな声優さんの声が聞こえてくると「おっ」と思う。ぷらすメンバーの中から、ナレーションを担当したい人を募集しても良いと思う。現状、ぷらすメンバー登録者がいけんぷらすに関わる場面はいけんひろばへの参加などに留まっており、まだ魅力が少ない。ぷらすメンバーから、広告に使うイラストやナレーションを募集できると良い。募集する場合には、しっかりと選考をしてほしい。全体的に「ん？」と思っているうちに終わる感じだったので、印象的なシーンを作してほしい。
- 最初の中学生男性や 20 代女性の意見が書かれている場面まではナレーションをあてたほうが良い。吹き出しに意見が沢山書かれている場面の、意見が吹き出しで沢山出るシーンでは「ぼこぼこ」という効果音を聞いて「なんだよその音」と思った。いけんぷらすのメンバーに協力してもらい、こどもが集まって意見交換をし、がやがやしている感じを録音し、効果音の素材にするのが良いと思う。
- 最後のナレーションに行政らしい固さを感じ、この動画を見た人がこども家庭庁に堅苦しい印象を持ってしまったと思った。もっと「こども若者★いけんぷらす！」と明るく叫ぶようなナレーションの方が良いと思った。将来的には、動画サイト YouTube やネットの広告でいけんぷらすの動画を流し、電車に乗る 10 代のこどもたちなどにこども若者★いけんぷらすを広められたら良いなと思う。
- あっという間に終わってしまい、あまり頭に入ってこなかった。最初の中学生男性や 20 代女性の意見が書かれている場面で「日常の中での声を聴いてほしい！」「もっと、こどもや若者の意見を尊重してほしい！」とあり、吹き出しに意見が沢山書かれている場面の吹き出しでも個々人が意見を持っていることが表現されている。ただ、その直後に「みんなの意見でこどもまんなか社会へ」という画面に切り替わる。個々人が意見を持っていることと、社会が良くなることの間には色々なプロセスがあるのに、そのプロセスが見えなかった。もう少し、間の情報があると良いと思う。また、最後が「いけんぷらす」の検索を案内する画面で終わっている。チラシだとはっきり「ぷらすメンバー募集中」と記している一方で、動画では目的が「いけんぷらすという事業について調べてもらうこと」に留まっており、ぷらすメンバーの登録にまで繋がられていないように見えた。
- ナレーションのトーンがずっと同じで、淡々としている。

【長い動画（若者向け版）】

子ども若者★いけんぶらすの解説動画 Page.1

若者向け版

教えて、キクネー！ 子ども若者★いけんぶらす

A. 国が子ども・若者の意見を聴く理由

タイトルライン：
教えて！キクネー
子ども若者★いけんぶらす

キクネー：
みんなの力が、社会を変えるチカラになる！
※チラシのコピーと運動予定

キクネー：
やあ、みんな！
「子ども若者★いけんぶらす」って知っていますか？

若者たち：
『子ども若者★いけんぶらす』？

キクネー：
子どもや若者に関する取組のリーダーとなる「子ども家庭庁」では、すべての子どもや若者のみなさんが将来にわたってしあわせなおくることができる「子どもまんが社会」を目指してなんです。

女の子：
「子どもまんが社会」聞いたことあるな。

キクネー：
その実現のために大切なことは、「いま」を生きる皆さんの「意見」です。これは、「子どもまんが社会」をつくっていくための法律「子ども基本法」にも書かれていることなんです。

キクネー：
皆さんは、もっと「こうなったらいいのに」という願いや「不安に思っていること」はありますか？

女の子：
家や学校以外に居場所があるといいな。

女の子：
大人や高齢者に比べて子どもが弱い立場に置かれていないようにしたい。

キクネー：
そう、そういった皆さんの「願い」や「思い」を「意見」として聴いていきたいと思っています。

若者たち：ふんふん。

キクネー：
そこで、子どもや若者の皆さんから、政策についての意見を聴き、活かす仕組みを作りました。それが「子ども若者★いけんぶらす」です。

子ども若者★いけんぶらすの解説動画 Page.2

若者向け版

教えて、キクネー！ 子ども若者★いけんぶらす

B. 事業目的・概要

女の子：
「子ども若者★いけんぶらす」では、どうやって意見を聴いているの？意見を伝えるか不安だな～

キクネー：
国の各省庁が皆さんの「意見」を聴きたいというテーマについて、いろいろな方法を試しながら意見を聴いています。

女の子：
昔の意見も聴いてみたいけど、省庁のテーマは難しそうだし、緊張するな～

キクネー：
「原簿用」や「食」などの、皆さんに身近なテーマを用意しています。

女の子：
え、意外とやさしいテーマだね。

キクネー：
また、意見を伝える前には各省庁の職員から、テーマについて説明します。意見を伝えるときには伝えやすい雰囲気を作るファシリテーターがいます。

キクネー：
ほかにもいろいろな方法で、皆さんが意見を伝えやすい環境を作っているから、安心して参加してもらいたいです。

女の子：
そうなんだ、それなら意見を言ってみようかな。私たちの意見はどうなるの？聴いただけで終わらない？

キクネー：
いただいた「意見」は、テーマを担当する省庁がすべて読みます。そして、例えば皆さんの意見を大人の会議に出したりして、国のルールやしくみづくりに反映していきます。

女の子：
なるほど、意見の出し方があるなあ。

キクネー：
また、聴いた意見がどのような形で政策に取り入れられたか取り入れられなかったとしたらその理由について、皆さんに報告することも大切なこととして考えています。

子ども若者★いけんぶらすの解説動画 Page.3

若者向け版

教えて、キクネー！ 子ども若者★いけんぶらす

C. 登録するとうがができるか

キクネー：
「子ども若者★いけんぶらす」では、意見を伝えてくれる小学生から20代までの「ぶらすメンバー」を募集しています。

女の子：
「ぶらすメンバー」？

キクネー：
小学生から20代までであれば誰でも登録できて、意見を伝えることはもちろん、みなさんの話し合いのテーマを決めたり、企画に参加したり、いろいろな情報が届くようになります。

女の子：
私たちの「リアル」な意見が、ルールを変え、「子どもまんが社会」の実現につながるんだね。「ぶらすメンバー」に登録してみようかな。

キクネー：
「子ども若者★いけんぶらす」で「いま」の皆さんにしかない、「リアル」な意見を届けてください。

みんな：
おー！

子どもまんが社会
子ども家庭庁
いけんぶらす

〇いけんぷらすを知らないともだちや知り合いが、長い動画を見たとき、「いけんぷらすに参加して、自分も意見をいってみたい」と思うでしょうか？

- 第一印象として「長いな」と思った。1枚の画像に対して情報量が多すぎる。まだ次の画像に切り替わらないのだろうかと思う。ナレーションを聞くことだけで精一杯となり、内容を聞き流してしまいそう。ナレーションの中で「今を生きているみなさんの意見です」という言葉が印象的だったので、もしそのフレーズを強調したいのであれば、もう少し前面に出すのが良いのではないか。
- コンテ絵に「全編テロップがはいります」とあるが、テロップを付けすぎると、動画クリエイター初心者という印象を受けてしまう。私の職場では耳や目の不自由な人も働いており、コンテンツを作る際には「見やすいですか」と確認しながら作成している。視覚的に障害がある人は、色の対比で画面を見ることもある。今のナチュラルな色も良いが、視覚的に分かりづらいのもう少しはっきりとした色が良いかもしれない。自分たちが今見えている世界が当たり前だと思ってはいけな。テロップの付け方や一枚の絵で伝える情報の量など、皆に見てもらうことを想像して作れると良い。
- テロップが入ると、イラストと被ってしまう。また、声やBGMのトーンが、学校のホームルームで流れたときに眠くなるだろうなというトーンになっている。途中でAIのような声が入っていることにも驚いた。最後の方に「おー」という声が入っているがなぜそこに入れたのだろうという感じ。全体的にセリフも長い。
- 場面の切り替わりが少ない。1枚の絵に対して長く話している。動きがあまりないため、画面から目を話して音だけ聞くことになりそうだが、音だけだとイラストのこども2人の声を聞き分けられない。こどものキャラクターは可愛いので沢山見たいのに、活かされてない。
- 動画が長すぎるという印象を受けた。また、ナレーションが棒読みだと感じる。途中のAIのような声はスマートフォンの読み上げ音声かと思った。あまり聞きたくないような音声ではない。
- 画面に映っている男の子と女の子が動画の主人公であるはずだが、主人公よりもキツネのキャラクターの方が表情豊かで明るい印象。主人公の表情を変えても良いのでは。どの場面でもキツネは笑っているのに、人の表情が乏しいのがもったいない。人とキツネのどちらが主人公なのか分からない。
- 最後に「こども家庭庁」のロゴを見せているが、せつかくぷらすメンバーを募集しているのに応募フォームのQRコードなどがなくてもったいない。QRコードがあると、読み取ってもらえると思う。
- ナレーションはまだ素案段階のものだとは思いますが、全体を通して音質が悪い。女の子は比較的はきはきと話しているが、男の子の声が聞き取りづらい。キャラクターを演じる方を集めて、ちゃんとした環境で録音をしたほうが良い。機械的な音より、生身の人間の声の方が良い。
- セリフについて、男の子と女の子はラフな感じの口調だが、キツネは「〇〇していますか」「〇〇ですよ」と固く、まるで自治体の窓口の職員のような口調。そのため、若者のキャラクターとの間に隔たりがあるように思う。若者の口調をラフな感じにするのであれば、キツネの口調ももっと訴えかけるような口調にした方が良いと思う。
- 今の動画は長くて見続けるのが辛いので、解決策の1つとして、コマ数を増やしたり、動画の作成者をお願いして男の子と女の子の口にセリフに合わせた動きをつけたりすることが大事だと思う。これまでのいけんぷらすにおいてぷらすメンバーが活躍している様子や、いけんひろばの事例などを入れないと「何かをやっているんだろうな」くらいにしか思わない。例えば、過去にこども大綱への意見が出され、実際に反映されたことなどを示さないと、参加する理由が分からない。
- 広告を出すなら、いけんぷらすサイトにアクセスするためのQRコードをつけたほうが良い。

- 背景がずっと緑なのは微妙な気がしている。

以上

○ 2つの案のうち、どちらの案のほうが良いと思いましたか？

- こども家庭庁や児童虐待防止のテーマカラーとしてオレンジ色のイメージがあったので、チラシを見て暗いなと思った。水色の背景に黄色い文字も見にくい。もう少し色を明るくした方が良い。また、「ぷらすメンバー大募集」の字も小さい。このチラシの募集が目的であれば「大募集」という字をもっと大きくしても良いと思う。オレンジ色が良いと思うのは、こども家庭庁のテーマカラーだからというのが理由。チラシの色が学校の掲示板や黒板の色と似ているが、同系色だとチラシを貼っても目立たない。そもそも白黒は目立たず、赤色は重要なもののイメージなので使えないし、黄色は背景が白だと色が見えにくい。自分は仕事では緑色をよく使う。貼る環境に合わせて、オレンジ色や緑色など埋没しない色を選んだ方が良い。
- 「わかもの_01」のチラシは、色々な意見が書いてあって良いと思うが、一番目立つ「高校では、好きなことを学べて楽しかった」という言葉が中央の「社会を変える」という言葉と合っていない。現状の肯定なので、そこが一番目立っているのがもったいない。ポスターとしては「わかもの_02_コピーB」が一番良い。声を上げようという点と対象者がはっきりしている部分が良い。ただし、対象者を若者とした場合、高校生の写真を使うと対象を高校生だけに絞すぎているように見えるので心配。他にもバリエーションがある中の1つであれば良いと思う。年代を絞らないのであれば、「わかもの_01」のように人の写真が入っていないものの方が受け取りやすい。「対象」部分に20代までと記載されているが、制服の写真だと大学生や社会人には合わない。
- 「あなたの意見」という言葉だけだと「何を言えいいのか」と思うが、具体的な意見が書いてあるので分かりやすい。日頃気になっていることや不安なことを言えるということが伝わるポスターだと思う。選挙の場合、若者が投票しても何も変わらないというイメージがある。「若者も意見を言って良いんだ」ということをアピールするようなポスターだと良い。ポスターの色味はオレンジ色の方が良い。自分の職場でもオレンジ色をよく使っている。こども関係はオレンジリボンをはじめとして、よくオレンジを使っている。統一性という意味でも、オレンジ色が良いと思う。
- どのポスターもややこしい印象。自分はいけんぷらすに関心があるのでこのチラシを見て「意見を言って変えられるんだ」と思うが、興味がない人にとっては文字数が多い。意見を伝えられるとあるが、どういう形で意見を伝えられるのか一切書かれていないので分からない。アンケート等で気軽にいけんぷらばに参加できるのに、気軽さが伝わってこない。「わかもの_チラシ裏面」に記載の意見を伝えるまでの3ステップがチラシの表面にも書いてあるといい。「気軽さ」が欲しい。
- 「ここからぷらすメンバーに登録して、アンケートはここから回答できます」という動線があると気軽さが伝わると思う。
- 「今はこのようなアンケートをしています。さあ登録してみよう！」というような動線があると良い。
- これらのチラシをこどもたちがもらっても、クリアファイルにすら入れてもらえないと思う。配った瞬間から無くしてしまうと思う。アンケートや「みんなに届けよう」というようなことが最初に大きく書いてあると、「アンケートに答えるだけでいいんだ」「オンラインでも参加できるんだ」と思ってもらえる。「自分たちの意見を国に伝えて施策に反映させよう」と選挙感がある。「いけんぷらすに参加するのはこんなに簡単なんだ」ということは伝わらない。
- 「わかもの_01」よりも「わかもの_02」の方があまり読まれないと思う。白い字は読みにくい。アルバイトで盲学校の学生や中学生と関わっていたことがあるが、彼らは文字を読まない。盲学校の学生は

大きな字だと読むことができるが、この大きさの文字や斜めの手書きの文字は読めないし、そもそも読まない子の方が多いと思う。「わかもの_02」に比べると、「わかもの_01」の方が読みやすい。

- 「わかもの_チラシ裏面」記載の動画は、CM 位の長さがちょうど良い。また、動画は YouTube だけという点が気になった。倍速で見ること多いが、動画を 10 秒くらい見て「へー」で終わりそう。TikTok 等のショートバージョンの動画があると良い。
- 「わかもの_01」のチラシについて、男性、女性、学生等のシルエットが描いてあると、ターゲットも分かって良い。また、男性、女性、学生等で特有の意見を分類して記載するとイメージもつきやすい。どのような人が声を上げるかというイメージがあると良いと思う。
- 「わかもの_02」を見ると、男性の意見は不要なのかと思ってしまうので、イラストやシルエットが描いてあると良い。どんな若者の意見も募集しているという感じが薄い。
- 属性を問わず、施設に通っている子等もどんな立場であっても意見を言えるという雰囲気が伝わると良い。枠にはまっていない人を見ると「自分には関係ない」「言いづらい」と思ってしまうかもしれない。
- 大きめの QR コードが書いてあると読み取りたくなる。元々興味はなかったが開いてみる人もいるかもしれない。

○チラシのキャッチコピーについて、どう思いますか？

- 「あなたの意見で、こどもまんなか社会に。」というのは、他を押しつけているようでイメージが良くない。
- 「わかもの_02_コピーB」の「声を上げよう」「国や社会を変えていこう」については、やりたいことや行動も分かりやすいので好き。
- 自分の意見が国の施策に反映されたら面白いと思ったので、自分はぶらすメンバーになった。「あなたの意見で国が変わるかもしれない」とすると、興味を持つ人がいるかもしれない。
- 「意見を伝えることによって変えていこう」とするよりは「あなたの意見を伝えてみませんか？」と疑問形や誘い掛ける形の方が良い。
- 「やろう」だと強制感がある。上から目線に捉えられるかもしれない。
- 個人的には「わかもの_02_コピーA」のキャッチコピーが好き。希望を持たせる感じで素敵だと思う。
- チャートのように「あなたはどのタイプ？」という形で、タイプ別に「はい」「いいえ」でどんな意見を出すタイプか答えていく方式だと面白い。

<動画について>

【短い動画】

○短い動画についてどう思いましたか？

- 「15 秒動画」について、「こどもまんなか社会へ」という言葉に馴染みがない。「アンケートに答えるだけ」等、何をするのかという情報を入れた方が入口としては優しい。「教えて、キクネー！こども若者★いけんぷらす動画」については、最初の数秒で自分はもうこれ以上見ないと思った。「こども若者★いけんぷらす」の説明が入る部分からもう聞かない。この動画がこども家庭庁のホームページに掲載されていて、関心がある人が見るのであれば良いと思うが、全く興味がない人は見ない。「こうなったらいいのに」という質問から入るなど、構成を変えるだけでも違うと思う。
- 「15 秒動画」について、最初の吹き出し部分が伝わりやすくて良かった。ただ、その意見をどうするかを次に入れた方が良い。「この意見をいけんぷらすで伝えてみませんか」とした方が「こどもまんなか社会」よりも伝わる。実際にリンクをクリックすると「こうやって伝えればいいんだな」ということが詳しく書いてある方が良い。「教えて、キクネー！こども若者★いけんぷらす動画」については、ポスターよりはこの動画の方が分かりやすいが、説明が長くなってしまふ。前回いけんひろばに参加した際に身内に参加報告をしたが、いけんぷらすの説明が長くなってしまった。もう少しいけんひろばをシンプルに説明できると良いと思った。
- 動画には「思っていることを言える」「こども・若者の意見も言える」という要素は必要。それを一言で言えると良いと思う。
- 「15 秒動画」について、「こどもまんなか社会へ」という言葉に馴染みがない。「アンケートに答えるだけ」等、何をするのかという情報を入れた方が入口としては優しい。
- 「15 秒動画」について、最初の吹き出し部分が伝わりやすくて良かった。ただ、その意見をどうするかを次に入れた方が良い。「この意見をいけんぷらすで伝えてみませんか」とした方が「こどもまんなか社会」よりも伝わる。実際にリンクをクリックすると「こうやって伝えればいいんだな」ということが詳しく書いてある方が良い。

【長い動画（若者向け版）】

子ども若者★いけんぷらすの解説動画 Page. 1

若者向け版

教えて、キクネー！ 子ども若者★いけんぷらす

A. 国が子ども・若者の意見を聴く理由

みんなの声が、社会を変える子かになる！

キクネー

やあ、みんな！

「子ども若者★いけんぷらす」って知っていますか？

若者たち： 「子ども若者★いけんぷらす」？

キクネー： 子どもや若者に関する取組のリーダーとなる「子ども家庭庁」では、すべての子どもや若者のみなさんが将来にわたってしあわせな生活をおくることができる「子どもまんが社会」を目指しているんです！

男の子： 「子どもまんが社会」聴いたことあるな。

キクネー： その実現のために大切なことは、「いま」を生きている皆さんの「意見」です。これは、「子どもまんが社会」をつくるための法律「子ども基本法」にも書かれていることなんです。

キクネー： 皆さんは、もっと「こうなったらいいのに」という願いや「不安に思っていること」はありますか？

女の子： 家や学校以外に居場所があるといいな。

男の子： 大人や高齢者に対して子どもが弱い立場に置かれたいようにしたい。

キクネー： そう、そういった皆さんの「いま」の「願い」や「思い」を「意見」として聴いていきたいと思っています。

若者たち： ふんふん。

キクネー： そこで、子どもや若者の皆さんから、政策についての意見を聴き、活かす仕組みを作りました。それが「子ども若者★いけんぷらす」です。

全編テロップがはいります

子ども若者★いけんぷらすの解説動画 Page. 2

若者向け版

教えて、キクネー！ 子ども若者★いけんぷらす

B. 事業目的・概要

あなたは何が居場所？

落着と食の今後を考える！

男の子： 「子ども若者★いけんぷらす」では、どうやって意見を聴いているの？意見を言えるか不安だな〜

キクネー： 国の各省庁が皆さんの「意見」を聴きたいというテーマについて、いろいろな方法を用いて意見を聴いています。

女の子： 皆の意見も聴いてみたいけど、省庁のテーマは難しそうだし、緊張するな〜

キクネー： 「居場所」や「食」などの、皆さんに身近なテーマを用意して意見を聴いています。

男の子： え、意外とやさしいテーマだね。

キクネー： また、意見を伝える前には各省庁の職員から、テーマについて説明しますし、意見を伝えるときには伝えやすい質問紙を作るファシリテーターがいます。

キクネー： ほかにいろいろな方法で、皆さんが意見を伝えやすい環境を作っているから、安心して参加してもらいたいです。

女の子： そうなんだ、それなら意見を言ってみたいかも。私たちの意見はどうなるの？聴いただけで終わらない？

キクネー： いただいた「意見」は、テーマを担当する省庁がすべて読みます。そして、例えば皆さんの意見を大人の会議に出したりして、国のルールやしきみづくりに反映していきます。

男の子： なるほど、意見のだしがいがあるなあ。

キクネー： また、聴いた意見がどのような形で政策に取り入れられたか、取り入れられなかったとしたらその理由について、皆さんに報告するなども大切なこととして考えています。

子ども若者★いけんぷらすの解説動画 Page. 3

若者向け版

教えて、キクネー！ 子ども若者★いけんぷらす

C. 登録すると何が出来るか

ぶらまメンバー？

男の子： 「ぶらまメンバー」？

キクネー： 小学生から20代までであればだれでも登録ができて、意見を言えることはもちろん、みなさんの話し合いのテーマを決めたり、企画に参加したり、いろいろな情報が届くようになります。

男の子： 私たちの「リアル」な意見が、ルールを変え、「子どもまんが社会」の実現につながるんだね。「ぶらまメンバー」に登録してみようかな。

キクネー： 「子ども若者★いけんぷらす」で「いま」の皆さんにしかない、「リアル」な意見を届けてください。

みんな： おー！

おー！

子どもまんが社会 意見

いけんぷらす 検索

○動画についてどう思いましたか？

- 「教えて、キクネー！ ども若者★いけんぷらす動画」については、最初の数秒で自分はもうこれ以上見ないと思った。「ども若者★いけんぷらす」の説明が入る部分からもう聞かない。この動画がども家庭庁のホームページに掲載されていて、関心がある人が見るのであれば良いと思うが、全く興味がない人は見ない。「こうなったらいいのに」という質問から入るなど、構成を変えるだけでも違うと思う。
- 「教えて、キクネー！ ども若者★いけんぷらす動画」については、ポスターよりはこの動画の方が分かりやすいが、説明が長くなってしまった。前回いけんひろばに参加した際に身内に参加報告をしたが、いけんぷらすの説明が長くなってしまった。もう少しいけんひろばをシンプルに説明できると良いと思った。
- 動画には「思っていることを言える」「ども・若者の意見も言える」という要素は必要。それを一言で言えると良いと思う。
- みなさんから意見を聞いた後の取り扱いと、ぷらすメンバーの対象年齢の要素は重要だと思う。
- ぷらすメンバーを増やすことが動画の目的なのであれば「15 秒動画」「教えて、キクネー！ ども若者★いけんぷらす動画」のどちらの動画もその目的を果していない。「15 秒動画」は「どもまんなか社会」という言葉を広めたいのかなと思っていた。「教えて、キクネー！ ども若者★いけんぷらす動画」は、ぷらすメンバーを募集している点を最初に入れた方が良い。結論から言った方が分かりやすい。
- 自分の職場でもキャラクター動画を作ろうとしたことがあるが、そのキャラクターのナレーションをしていた人がいなくなったらどうするかという問題があった。男性や女性の声など、キクネーのイメージがついてしまうことも問題。性別を意識していないのであれば、キクネー自身が話すのではなく「キクネーが何か言いたいことがあるみたい」というナレーションで進めた方が良い。
- 若者向けということ的前提にするとナレーションを付けた方が良いが、この動画で全ての説明を音声で詰め込む必要があるのかが疑問。せっかく絵を使っているのに、音声情報で全部の説明がされておりもったいない。健全者にとっては、情報量が多く聞いていて頭の中がグルグルしてしまう。本当に知りたいのであれば、動画に QR コードを入れて説明のページに移動できるようにすると良い。3 分の動画にしてはもったいない。
- 動画に出ていたいけんぷらすで取り扱う「居場所」「食」というテーマの例について、男の子が「意外とやさしいテーマだね。」と話していたことに疑問を持った。「いじめをやめるには」等のテーマの方がイメージがつきやすく良い。
- ども・若者からいただいた意見は聞くだけで終わりにせず、国の会議に出して施策に反映していくと説明されていたが、その流れが動画だと伝わらない。チャット開催や対面開催等、実際のいけんひろばの様子が出てくると良い。また、若者向けの動画にも関わらず、どもっぽいと思う。見下されている感じがするので、若者に目線を合わせてほしい。
- どもっぽい、社会人になると 1 周回って受け止められる。中高生はバカにされていると思うかもしれない。
- どもは「どもまんなか社会」という言葉は聞いたことないと思う。
- 自分が置かれている立場によって、動画を使い分ける必要がある。また「省庁」という言葉が難しいので気になった。「省庁」に代わる言葉は難しいが、具体的な省庁名をいくつか出して良いと思う。
- アニメーションがどもっぽい。大人っぽいアニメーションもあるが、それもいまいち合わないと思う。アニメでなく、学生やスーツを着ている大人等を実写にしても良いと思う。

- ぶらすメンバーが動画に出演しても良い。ぶらすメンバー自身が「このように意見を出しています」「こんな活動をしているので一緒にやりませんか？」等と紹介する方が親近感がある。仕事も住んでいる場所もバラバラだが、みんな想いは一緒に参加しているということが出せれば良い。もう少しポップな感じがないと、固い感じがする。
- スポーツ選手やアイドル等の知名度がある人が実際にいけんぶらすに参加していることをアピールすると親近感がわくと思う。ただ、知名度がある人に実際に参加してもらう必要があるというハードルはある。

○アニメーションという枠内で、どのように動画を工夫すると良いと思いますか？

- キクネーを中心に「これを見ているあなたに参加してほしい」と言う方が良い。質問形式でキクネーが話すよりは「みんなで一緒にやろう」と誘っている方が楽しく感じてもらえると思う。
- 例を出しながら「こういう意見を求めています。このように実施しているので、安心して参加できますよ」という感じにすると、安心してやってみようと思う。
- こどもっぽく感じるのは書体なので、書体を工夫すると読みやすくなるし、若者も対象と感じてもらえると思う。
- 「教えて」という表現が嫌だ。
- 仕事等でこどもに関わることがある。「いけんひろばに参加したら？」と大人からこどもへの声掛け要素もどこかに入っていると良い。
- 「15 秒動画」でこどもが悶々としているのをすくい上げるというイメージがあっても良い。「意見を言っていんだよ」ということが伝わる。
- 「既に登録している人も身近にいませんか」と声掛けをする要素を入れても良い。「15 秒動画」の吹き出し部分の要素を「教えて、キクネー！こども若者★いけんぶらす動画」に入れても良い。
- 「教えて、キクネー！こども若者★いけんぶらす動画」のショート版を「15 秒動画」としても良い。短い動画と長い動画のお互いの良い要素は活かした方が良い。
- 「15 秒動画」はこどもっぽくなかったのでよかった。ただ、何を伝えたいのかはよく分からなかった。
- 自分は理系だったので「リケジョ」と言われていたが、まるで珍しいものを見るように取り上げられていた。敢えて「こどもまんなか社会」をワードとして出すことは珍しく、こどもが保護対象として見られる気がするのであまりいい気持ちにならない。
- 「こどもまんなか社会」という言葉は少し気になる。言葉だけ見ると、こども以外の人たちが蔑ろにされている感じがする。みんなが活躍できる社会の中でこどもがいかに輝くかというのが大事。自分たちだけを輝かせるよりは、一人一人が尊重されている社会の中で、こども・若者をもっと輝けるように活動していいということを伝えると良い。

以上

事後アンケートに記載された意見

○言い足りなかったこと

- キクミーの動画（長い方）を、物語っぽく、もっと話を分けられればいいと思った。